

# 混迷の時代に生きる人々の雇用と生活の実態調査

## 結 果 報 告 書

平成25年 9 月

公益社団法人 徳島県労働者福祉協議会

# 目 次

## I 調査の概要 ..... 2

1. 調査の目的
2. 調査の対象
3. 調査期間
4. 調査方法
5. 回収結果

## II アンケートの講評 ..... 3

徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部 准教授

博士（人間科学）臨床心理士 境 泉 洋

## III 調査結果 ..... 5

1. 雇用と生活の実態調査結果
2. 自由記述
3. 調査用紙

# I 調査の概要

## 1. 調査の目的

近年、就業構造の変化や働き方の多様化が進み、徳島市内でのパートタイム労働者、契約社員、派遣社員等いわゆる非正規労働者として働く人の割合が増え、企業において欠かすことのできない戦力として活用されている一方、非正規労働者の労働条件は正規労働者に比べて劣っている。そこで、徳島市内の非正規労働者の雇用や処遇に関し、若者を中心に働く人々の仕事、生活における諸問題について、アンケート調査等を通じて分析を行うとともに、雇用創出や支援の在り方についてどのようなものが望ましいか検討するためアンケート調査を実施した。

## 2. 調査の対象

徳島市内に本社を置く事業所の従業員  
徳島市内居住者

## 3. 調査期間

平成24年9月～平成25年1月

## 4. 調査方法

事業所を訪問して配布し、後日訪問して回収。又は、記入後に返信用封筒にて郵送されたものを回収。

## 5. 回収結果

配布数	有効回収数	回収率
4,038	1,005	24.9%

## Ⅱ アンケートの講評

徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部

准教授 境 泉 洋

本調査は、徳島県内の労働者1,005名を対象とした大規模調査であり、徳島県の雇用と生活の実態を示す貴重な資料となっている。調査対象者のうち、20代から50代までの労働者を万遍なく対象としている点も本調査の意義を高めている。また、徳島市内の対象者もほぼ半数であり、人口密集地と郊外の居住者を均等に対象としている。

対象者の最終学歴を見てみると、そのほとんどは高卒以上の学歴を持っており、中学校卒業が最終学歴の対象者は2.4%にとどまっている。このことは、そもそも高卒以上が大半の人の最終学歴となっている現代の傾向と符合しているだろう。また、生計を共にしている人数も4人以下が83.1%と大半を占めている点も現代の傾向と符合している。

調査対象者のほとんどは、「製造業」20.6%、「卸売業・小売業」25.5%、「その他のサービス業」24.5%となっている。また、仕事内容に関しても「販売職」37.3%となっており、業種、仕事内容に関しては若干の偏りがあることは否めない。また、働き方としては「民間企業の正社員」46.5%、「パート・アルバイト・臨時職員」43.7%と二分されており、特に、パート・アルバイト・臨時職員が大半を占めているところに特徴がある。

調査対象者が今の仕事を選んだ理由としては、「やりたい仕事ができるから」33.4%、「安定した仕事だから」25.5%、「実家や今の住まいから通勤に便利だから」23.8%といったものが主なものとなっている。やりたい仕事ができていることは、労働者の仕事へのやる気にもつながっているものと考えられる。

1か月の勤務日数は「20～24日」74.9%に集中しているが、週の勤務時間は「20～40時間未満」28.1%、「40時間」22.2%、「41～50時間」21.6%とばらついている。これは、勤務日数は週5日でも、一日の勤務時間がばらついているためと考えられる。

「現在求職している人」17.1%は少数であるが、求職における問題点として「希望する仕事の求人がない」32.2%、「求人企業の月給や時給が低い」28.7%、「求人数自体が少ない」25.1%、「希望する雇用形態の求人が少ない」25.1%といった点が主なものとして挙げられている。雇用中の問題として、「時給・賃金の切り下げ」4.5%、「いじめや差別」4.5%といった問題は少数ではあるが経験している人が存在することには留意すべきである。また、「最終の学校を出てからすぐに正社員の仕事に就いた人」64.4%にとどまっている。さらに、「勤務先を変えた経験のない人」24.3%と少数であり、「3～4回」25.5%と最も多くなっている。現在の暮らしについて、「大変苦しい」13.7%、「やや苦しい」34.9%と約半数が苦しいと答えている。これらのことは、昨今の雇用情勢の悪化を反映していると言える。

過去の年収は「100～200万未満」32.9%と最も多く、「100万未満」19.1%、「200～300万」19.0%と続いている。過去一年の貯金に関しては、「貯金ができた人」30.6%と3分の1にも達していない。生活上の困難として、「趣味やレジャーの出費を減らした」58.3%、「預貯金を切り崩した」53.3%、「気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになった」51.1%となっており、特に気分の不調を半数以上の人経験していることは特筆に値する。このことは、健康状態が「あまり良くない」14.3%、「とても悪い」1.5%とは食い違う結果であるため、一時的な気分の不調を呈する人も含めると大半の人が気分の不調を経験しているものと考えられる。

結婚に関しては、「している人」44.1%、「離婚」8.3%となっており、離婚の割合が結婚経験者の15.8%

にも上っている。結婚時期に関しては、「20代」77.5%と集中しているが、「30歳以上」も18.4%となっている。結婚したことがない理由としては、「適当な相手に巡り合えない」37.8%と最も多く、現在の生活において出会いが少ないことを示唆している。居住に関しては、「持ち家」64.0%と圧倒的に多いことは、徳島県の特徴かもしれない。

困ったことや悩み事があった時、相談できる人がいるかについては90.0%がいると回答しており、相手としては「親」58.6%と最も多くなっている。このことは、「親と同居しており経済的援助を受けられる人」30.7%となっており、親世代が頼れる存在であることと関連している可能性も考えられる。

労働組合に関して、勤務先に労働組合が「ない」45.6%、「あるかどうかわからない」31.5%と、労働組合に関与していない人が77.1%と大半を占めている。さらに「加入したことがない」に至っては90.7%に達しており、労働組合の衰退が顕著となっている。

雇用保険、健康保険、年金保険に関しては、勤務先で自動的に加入しているものの、その内容を十分に理解しているかという点、必ずしもそうではないようである。また、行政やNPO等での社会的サービスについては、そもそも認知度が低く利用経験者は極めて限られている実態が浮き彫りになっている。このことは、対象者が受身的にサービスを利用していることを示唆しているものと考えられる。

将来について「やや不安がある」54.5%、「強い不安がある」30.5%と大半が不安を抱えている。そのため、「今の職場で今のまま働きたい人」52.4%と約半数にとどまっている。このことは、「将来のスキルアップに取り組んでいる人」47.4%と約半数にも上っていることとも関連していると考えられる。

貧しいのは「本人の責任だと思う」51.4%、「社会の問題は政府の責任で解決すべきだと思う」54.8%、「社会の問題は自分たちの力で変えられると思う」40.5%とほぼ二分しているが、「労働組合は身近な存在である」20.9%と、労働組合を通して社会の問題を変えていこうという意識を持っている人が少数であると言える。

自由記述においては、労働環境の現状に対する不満が多く述べられている。しかし、そのような中でもスキルアップをサポートする体制への要望も見られる。スキルアップのような、現状の建設的な改善を目指す人たちへのサポートを充実させることが、労働環境の満足度を高める一助になる可能性が考えられる。

データとしては非常に貴重なデータであるため、より詳しい解析を行うことでさらに重要な知見が得られると期待される。具体的には、住んでいる場所（徳島市内と徳島市外）、年齢、働き方、収入といった要因と他のデータとの関連を調べることは有用と考えられる。

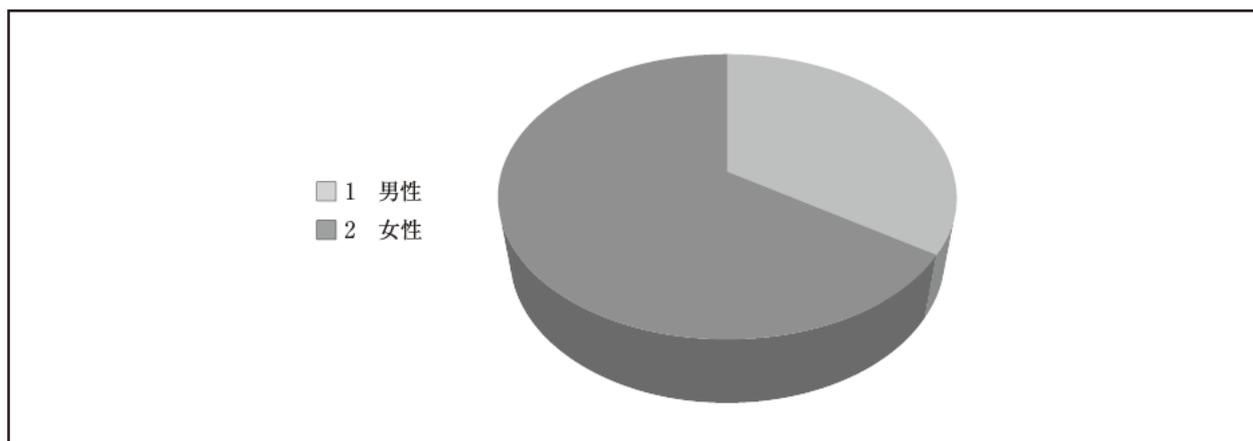
このような貴重なデータが今後の施策に大いに生かされていくことを期待したいところである。

## Ⅲ 調 査 結 果

## 1. 雇用と生活の実態調査結果（回答数 1,005人）

問1 あなたの性別を教えてください（ひとつだけ○）。

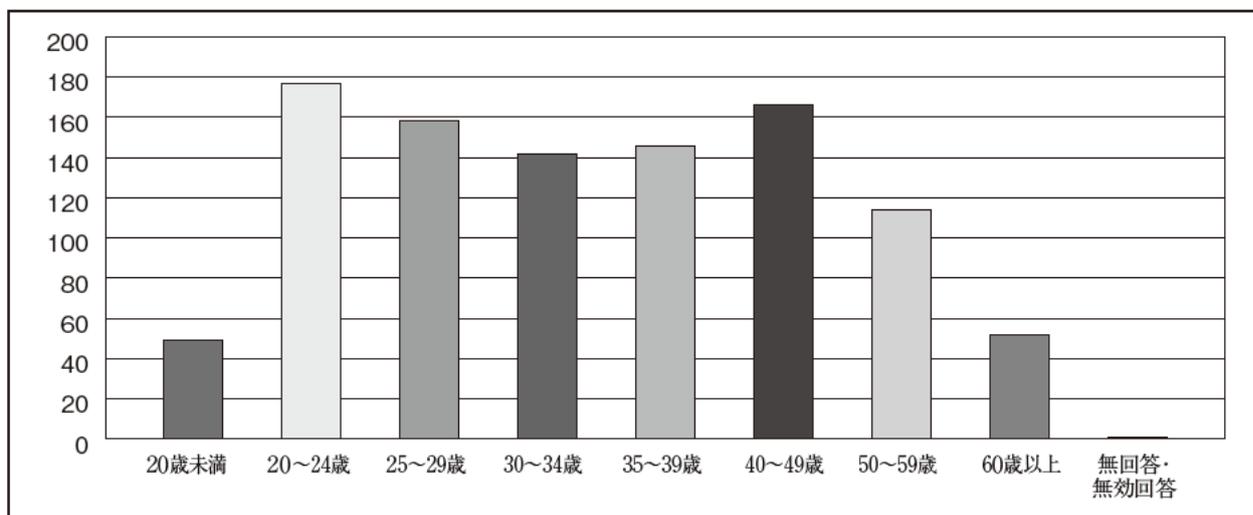
1 男性	344	34.2%
2 女性	661	65.8%
無回答・無効回答	0	0.0%
合計	1,005	100.0%



今回のアンケート調査における男女比は、少子高齢化・円高デフレ不況・藍住町に誕生した大型ショッピングセンター等の影響により、女性の比率が高かった。

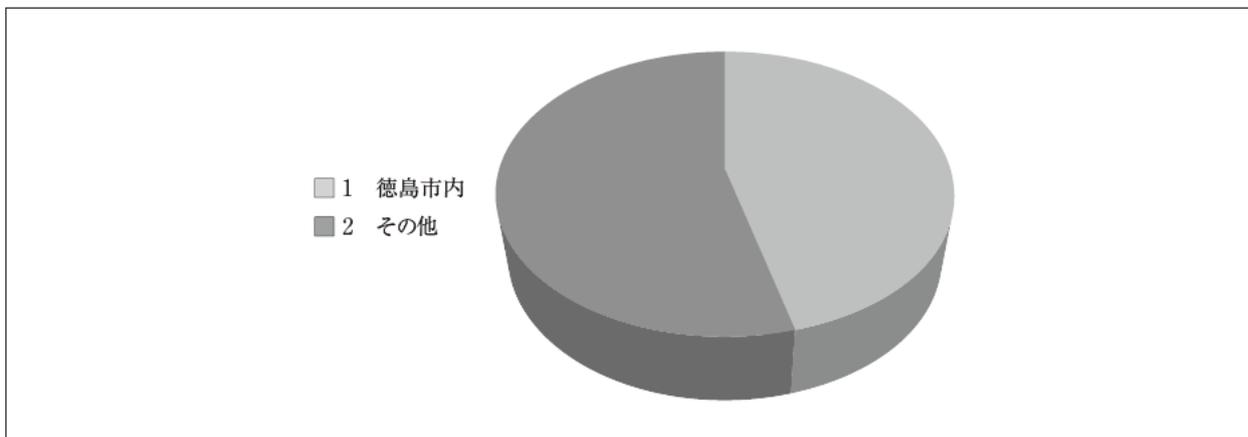
問2 あなたは現在、満何歳ですか。今年の9月1日現在の年齢をお答えください。

1 20歳未満	49	4.9%
2 20～24歳	177	17.6%
3 25～29歳	158	15.7%
4 30～34歳	142	14.1%
5 35～39歳	146	14.5%
6 40～49歳	166	16.5%
7 50～59歳	114	11.3%
8 60歳以上	52	5.2%
無回答・無効回答	1	0.1%
合計	1,005	100.0%



問3 あなたが現在住んでいる場所についてお聞きします（ひとつだけ○）。

1 徳島市内	463	46.1%
2 その他	542	53.9%
無回答・無効回答	0	0.0%
合計	1,005	100.0%

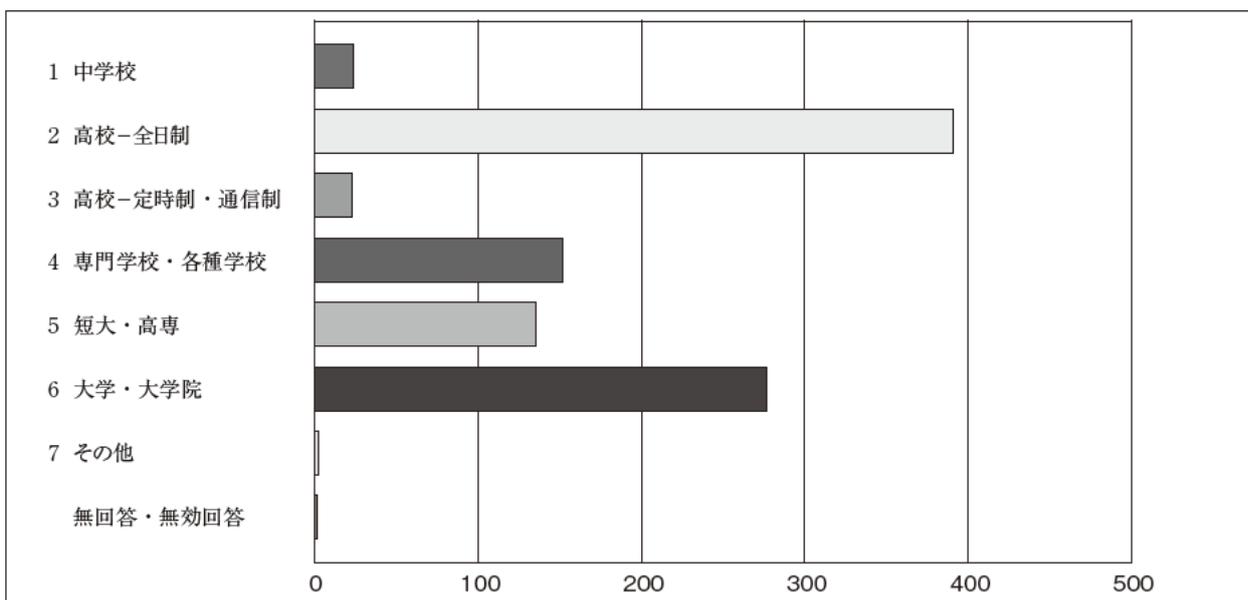


徳島市に隣接した大型ショッピングセンターの開店により、徳島市居住者以外の勤労者が多数含まれている。

問4 あなたの学校経験についてお聞きします。

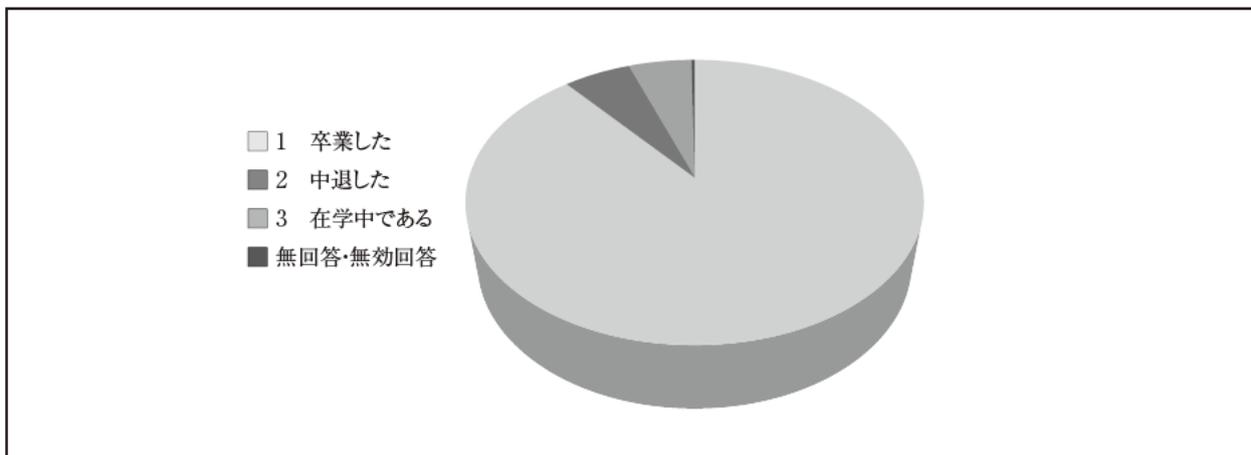
A あなたが最後に通われた学校（中退を含む）は、次のうち、どれですか（ひとつだけ○）。

1 中学校	24	2.4%
2 高校－全日制	391	38.9%
3 高校－定時制・通信制	23	2.3%
4 専門学校・各種学校	152	15.1%
5 短大・高専	135	13.4%
6 大学・大学院	277	27.6%
7 その他	2	0.2%
無回答・無効回答	1	0.1%
合計	1,005	100.0%



B あなたはAでお答えになった学校を卒業しましたか、あるいは中退しましたか（ひとつだけ○）。

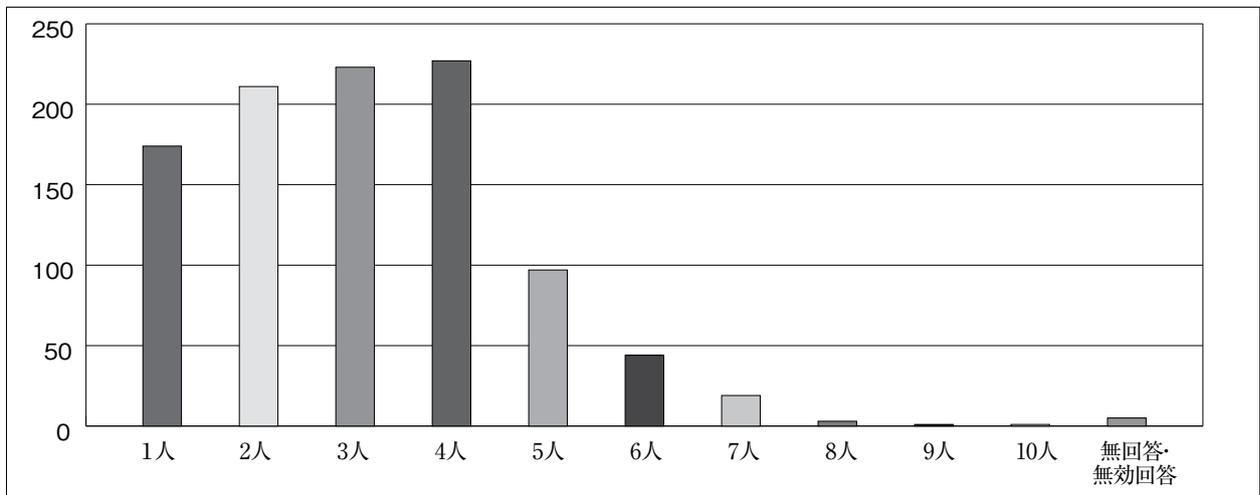
1 卒業した	895	89.1%
2 中退した	55	5.5%
3 在学中である	53	5.3%
無回答・無効回答	2	0.2%
合計	1,005	100.0%



問5 あなたの家族および世帯についてお聞きします。

A あなたが生計を共にしている人は何人ですか（あなた自身を含めてお答えください）。  
一人暮らしなど、生計を共にする人がいない場合は、「1（人）」とご記入ください。  
※「生計を共にする」とは、日常の生活の費用を共にすることをいいます。

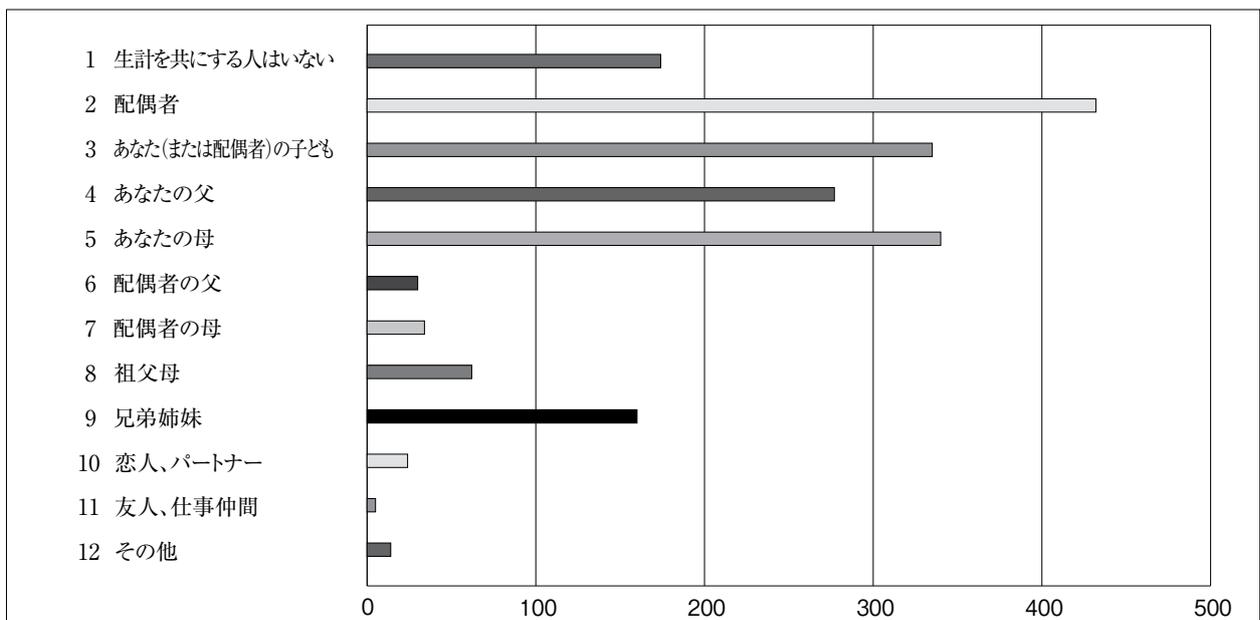
1 1人	174	17.3%
2 2人	211	21.0%
3 3人	223	22.2%
4 4人	227	22.6%
5 5人	97	9.7%
6 6人	44	4.4%
7 7人	19	1.9%
8 8人	3	0.3%
9 9人	1	0.1%
10 10人	1	0.1%
無回答・無効回答	5	0.5%
合計	1,005	100.0%



少子化・核家族時代を反映して、ほとんどの世帯が、4人以下の家族構成である。

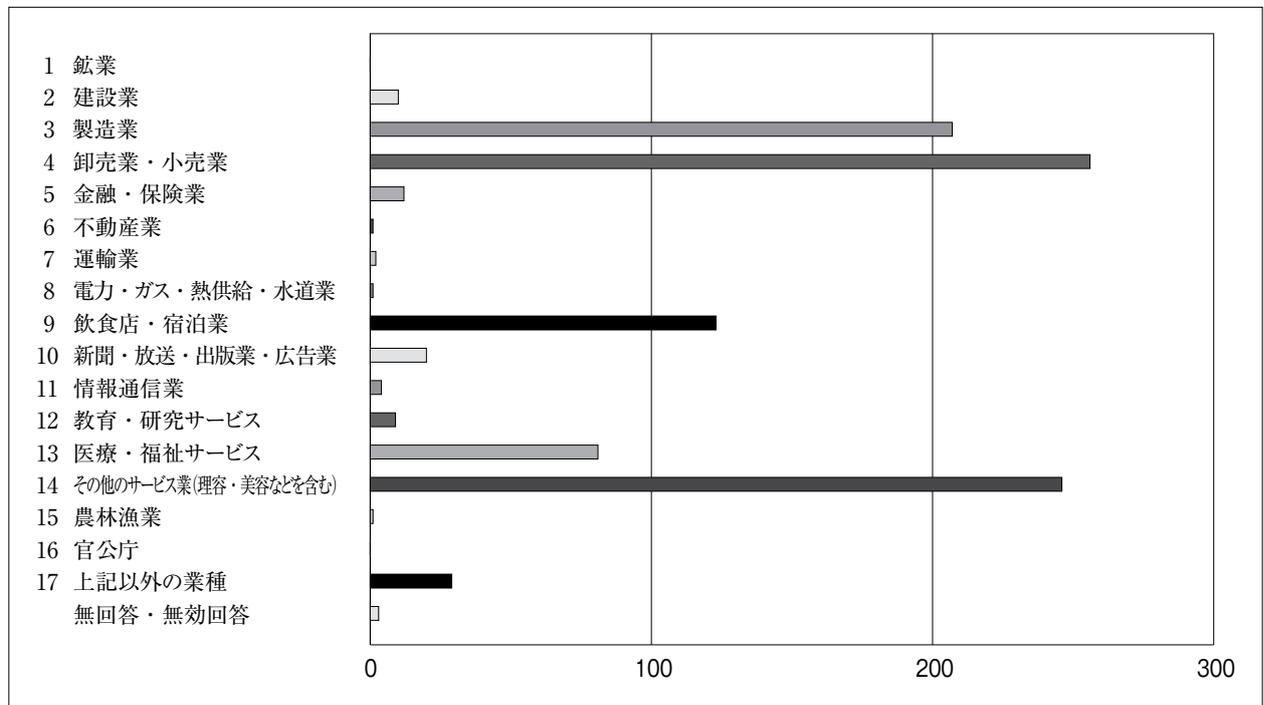
B あなたが生計を共にしている人を次の中よりすべてあげてください（当てはまるものすべてに○）。  
 ※友人、仕事仲間の場合、単なるルームシェアは「生計を共にする」には含みません。

1	生計を共にする人はいない	174	17.3%
2	配偶者	432	52.2%
3	あなた（または配偶者）の子ども	335	40.5%
4	あなたの父	277	33.5%
5	あなたの母	340	41.1%
6	配偶者の父	30	3.6%
7	配偶者の母	34	4.1%
8	祖父母	62	7.5%
9	兄弟姉妹	160	19.3%
10	恋人、パートナー	24	2.9%
11	友人、仕事仲間	5	0.6%
12	その他	14	1.7%
	合計	1887	100.0%



問6 あなたの現在の勤め先の業種は次のうちどれですか（ひとつだけ○）。

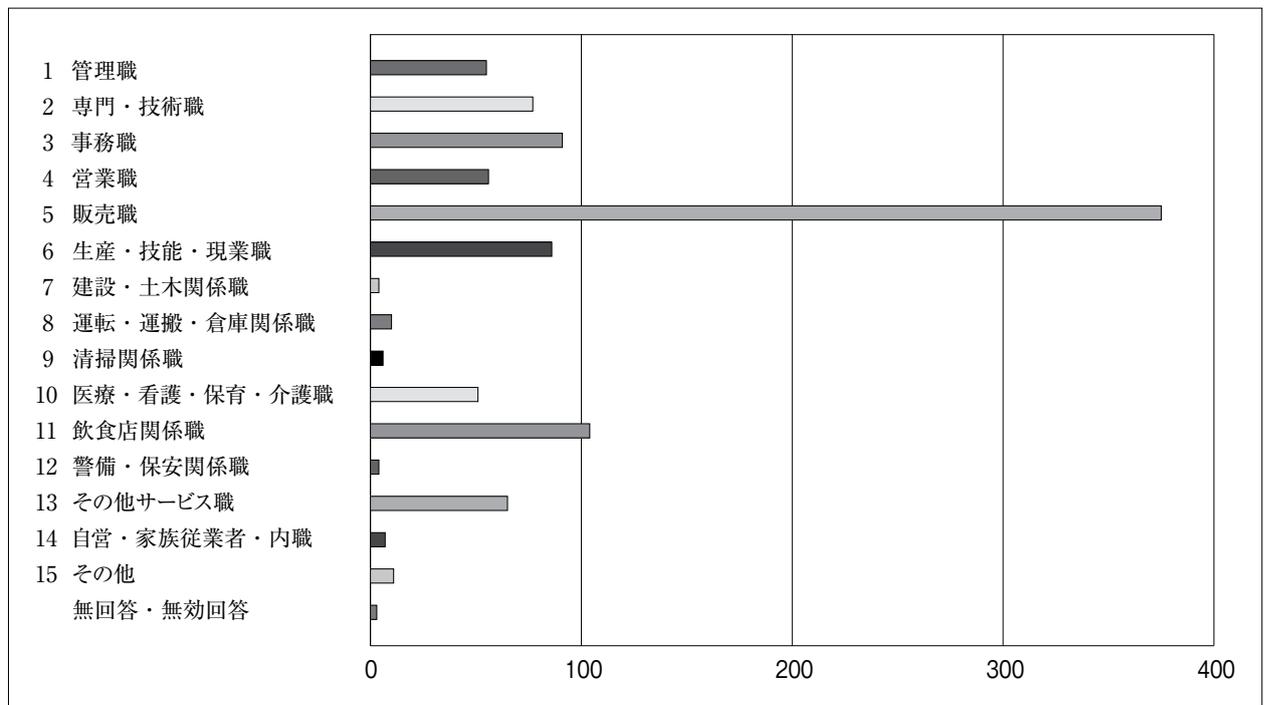
1 鉱業	0	0.0%
2 建設業	10	1.0%
3 製造業	207	20.6%
4 卸売業・小売業	256	25.5%
5 金融・保険業	12	1.2%
6 不動産業	1	0.1%
7 運輸業	2	0.2%
8 電力・ガス・熱供給・水道業	1	0.1%
9 飲食店・宿泊業	123	12.2%
10 新聞・放送・出版業・広告業	20	2.0%
11 情報通信業	4	0.4%
12 教育・研究サービス	9	0.9%
13 医療・福祉サービス	81	8.1%
14 その他のサービス業（理容・美容などを含む）	246	24.5%
15 農林漁業	1	0.1%
16 官公庁	0	0.0%
17 上記以外の業種	29	2.9%
無回答・無効回答	3	0.3%
合計	1,005	100.0%



問7 あなたの仕事の内容は次のうちどれですか（ひとつだけ○）。

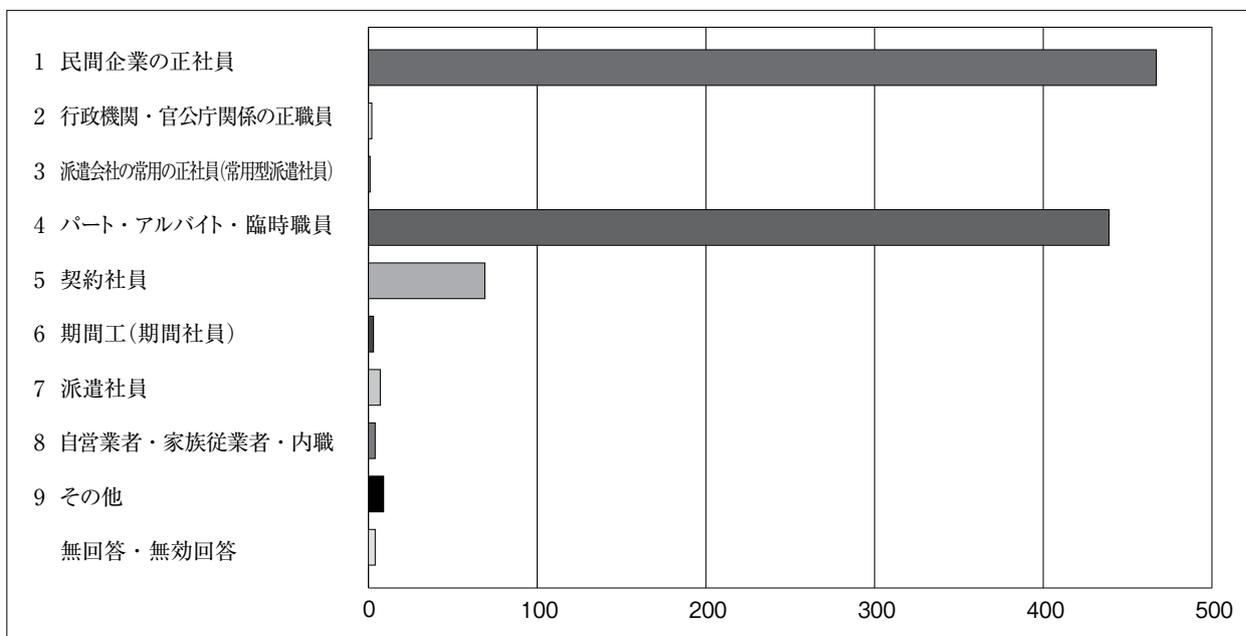
※自営・家族従業者・内職の場合は、仕事の内容に関わらず、「14」を選んでください。

1	管理職	55	5.5%
2	専門・技術職	77	7.7%
3	事務職	91	9.1%
4	営業職	56	5.6%
5	販売職	375	37.3%
6	生産・技能・現業職	86	8.6%
7	建設・土木関係職	4	0.4%
8	運転・運搬・倉庫関係職	10	1.0%
9	清掃関係職	6	0.6%
10	医療・看護・保育・介護職	51	5.1%
11	飲食店関係職	104	10.3%
12	警備・保安関係職	4	0.4%
13	その他サービス職	65	6.5%
14	自営・家族従業者・内職	7	0.7%
15	その他	11	1.1%
	無回答・無効回答	3	0.3%
	合計	1,005	100.0%



問8 あなたの働き方は、次のうち、どれですか（ひとつだけ○）。

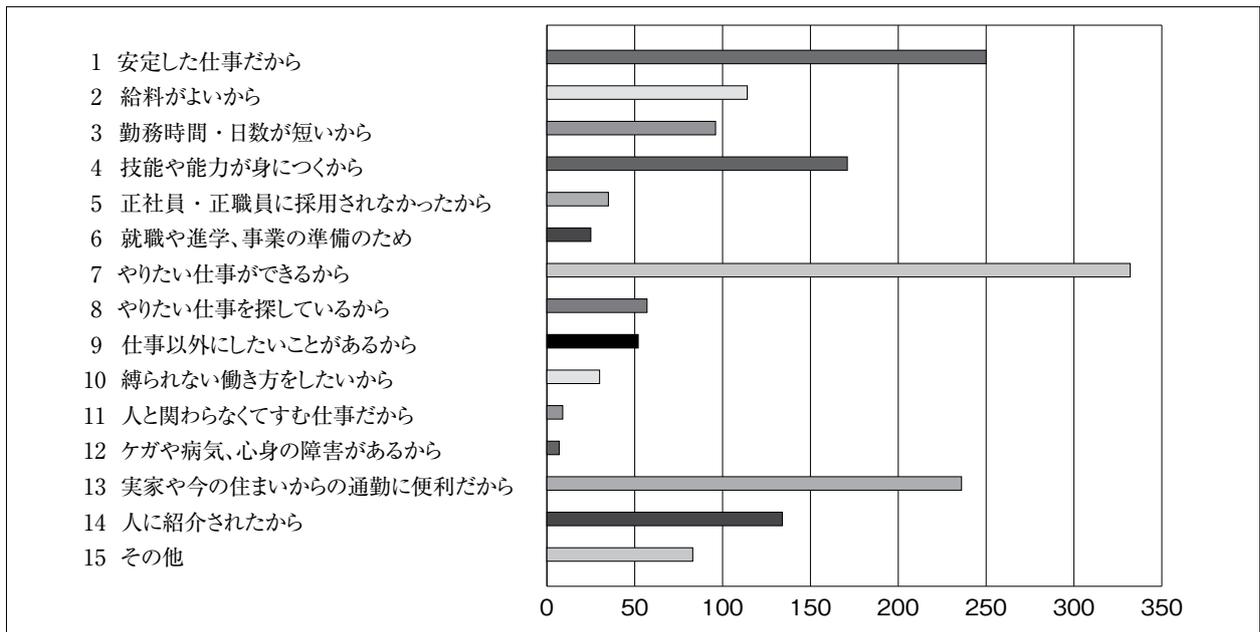
1 民間企業の正社員	467	46.5%
2 行政機関・官公庁関係の正職員	2	0.2%
3 派遣会社の常用の正社員（常用型派遣社員）	1	0.1%
4 パート・アルバイト・臨時職員	439	43.7%
5 契約社員	69	6.9%
6 期間工（期間社員）	3	0.3%
7 派遣社員	7	0.7%
8 自営業者・家族従業者・内職	4	0.4%
9 その他	9	0.9%
無回答・無効回答	4	0.4%
合計	1,005	100.0%



正社員とパート・アルバイトでの雇用形態が全体の9割を占め、ほぼ半々の割合である。小売業・サービス業従事者が多いことと何らかの相関関係があるのか。

問9 あなたが現在の仕事を選んだ主な理由は何ですか（○印は5つまで）。

1	安定した仕事だから	250	15.3%
2	給料がよいから	114	7.0%
3	勤務時間・日数が短いから	96	5.9%
4	技能や能力が身につくから	171	10.5%
5	正社員・正職員に採用されなかったから	35	2.1%
6	就職や進学、事業の準備のため	25	1.5%
7	やりたい仕事ができるから	332	20.4%
8	やりたい仕事を探しているから	57	3.5%
9	仕事以外にしたいことがあるから	30	1.8%
10	縛られない働き方をしたいから	52	3.2%
11	人と関わらなくてすむ仕事だから	9	0.6%
12	ケガや病気、心身の障害があるから	7	0.4%
13	実家や今の住まいからの通勤に便利だから	236	14.5%
14	人に紹介されたから	134	8.2%
15	その他	83	5.1%
	合計	1,631	100.0%



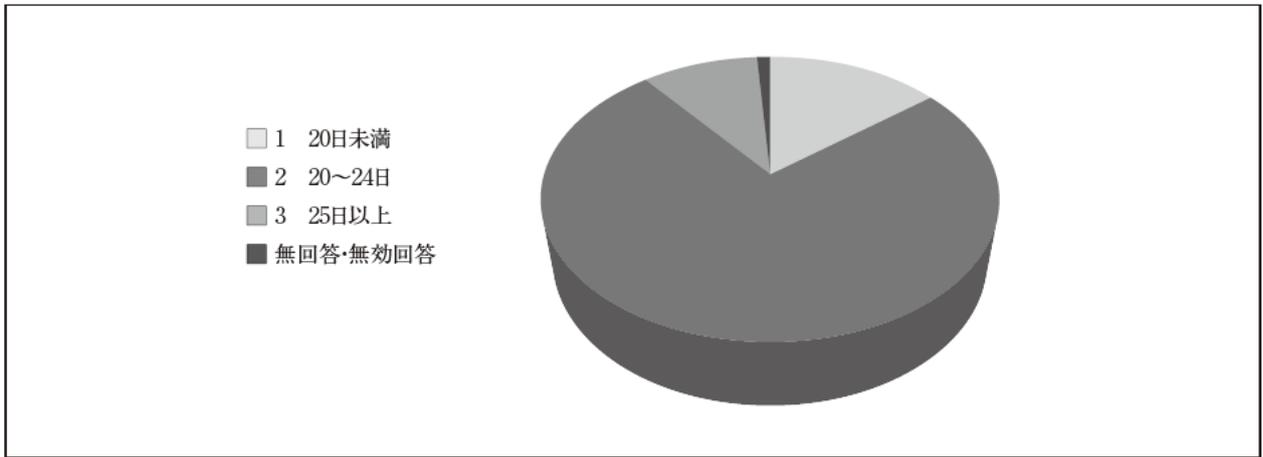
仕事に対するやり甲斐・安定した仕事・職場の立地条件が三大要因として挙げられる。

問10 あなたの現在の仕事について、勤務日数と労働時間をお聞きます。

A あなたの1カ月の勤務日数は平均何日ですか。複数の仕事をお持ちの方はそれらを合計してください。

1カ月の平均勤務日数 \_\_\_\_\_ 日

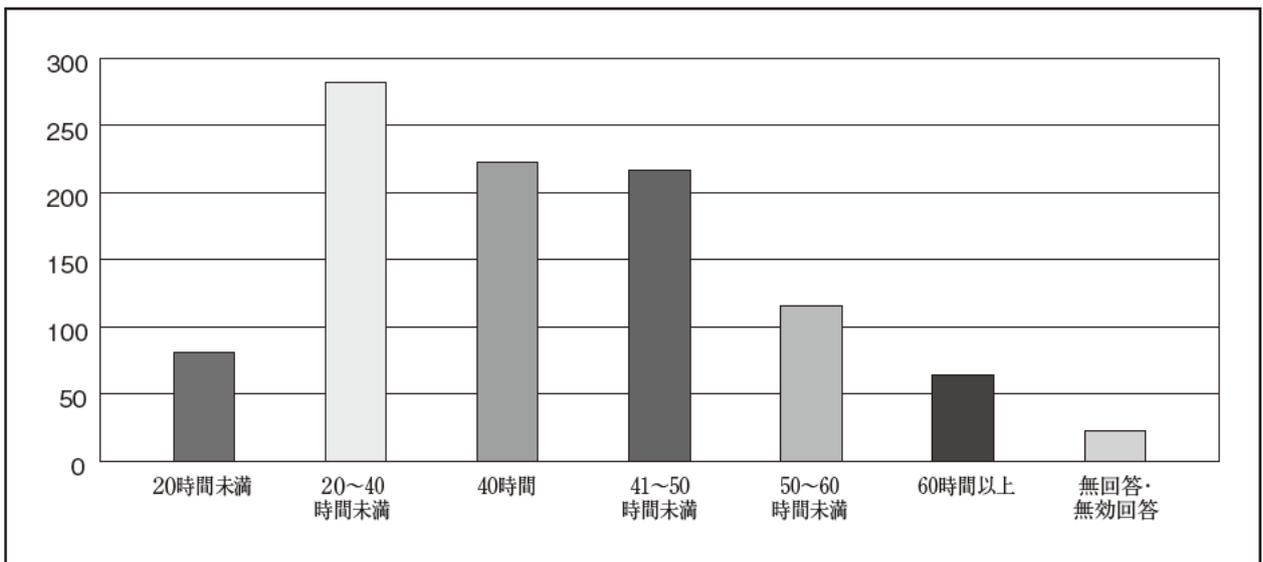
1	20日未満	146	14.5%
2	20～24日	753	74.9%
3	25日以上	95	9.5%
	無回答・無効回答	11	1.1%
	合計	1,005	100.0%



B あなたの1週間の労働時間は平均何時間ですか。残業時間も含めた1週間の平均労働時間をお答えください。複数の仕事をお持ちの方は合計してください。

1週間の平均労働時間（残業含む）\_\_\_\_\_ 時間

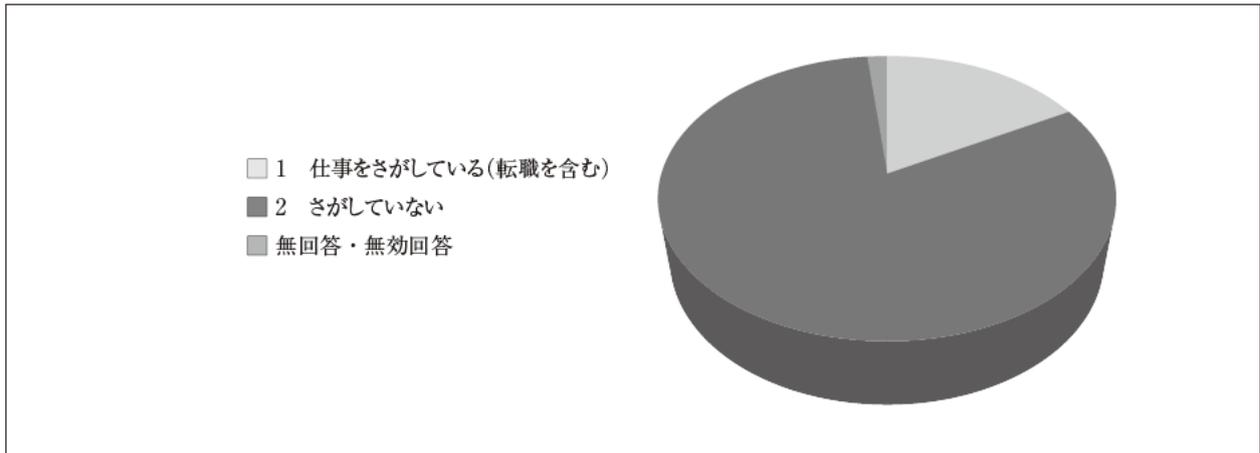
1	20時間未満	81	8.1%
2	20~40時間未満	282	28.1%
3	40時間	223	22.2%
4	41~50時間未満	217	21.6%
5	50~60時間未満	116	11.5%
6	60時間以上	64	6.4%
	無回答・無効回答	22	2.2%
	合計	1,005	100.0%



問11 あなたの求職活動についてお聞きします。

A あなたは現在、仕事をさがしていますか（ひとつだけ○）。

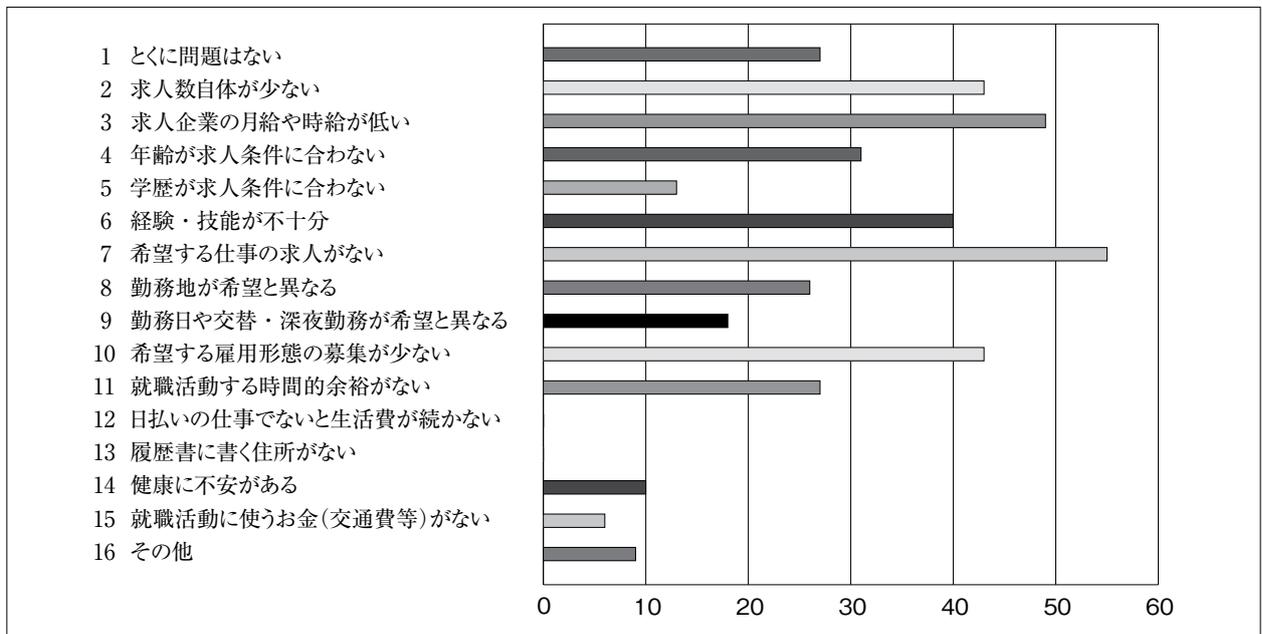
1 仕事をさがしている（転職を含む）	172	17.1%
2 さがしていない	818	81.4%
無回答・無効回答	15	1.5%
合計	1,005	100.0%



求人少ない地方の特色を反映してか、転職希望者が少ない。

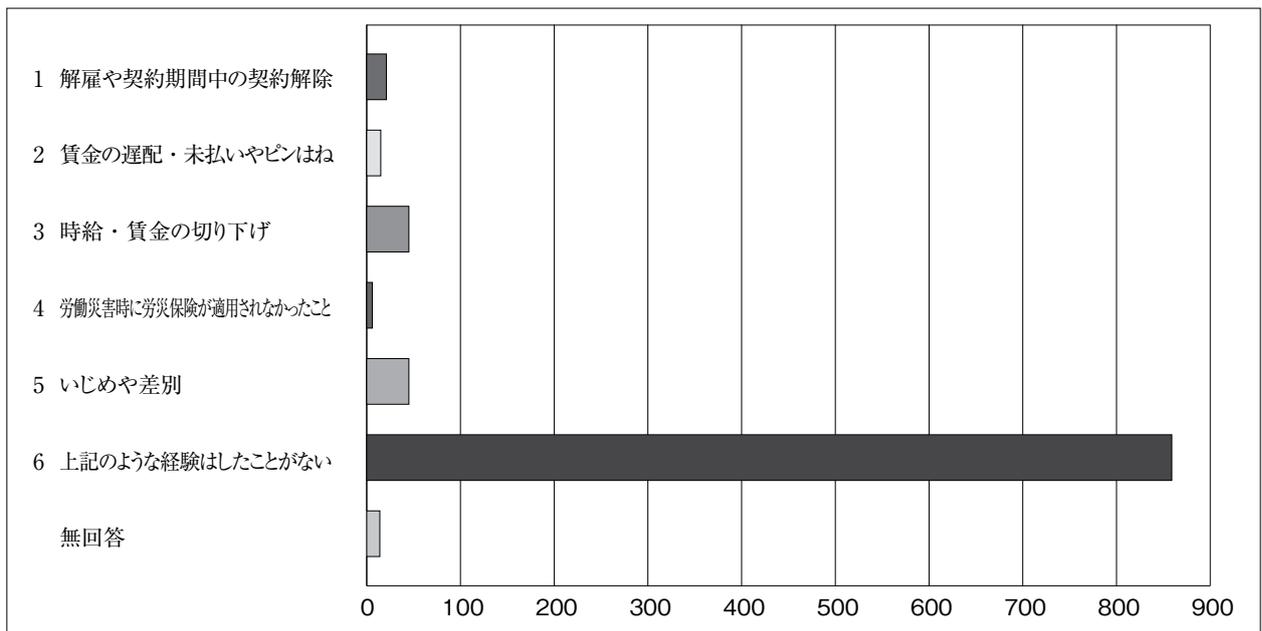
B （Aで「1 仕事をさがしている」に回答された方にお聞きします。）求職活動をする上で主に問題となっていることは何ですか（○印は5つまで）。

1 とくに問題はない	27	6.8%
2 求人数自体が少ない	43	10.8%
3 求人企業の月給や時給が低い	49	12.3%
4 年齢が求人条件に合わない	31	7.8%
5 学歴が求人条件に合わない	13	3.3%
6 経験・技能が不十分	40	10.1%
7 希望する仕事の求人がない	55	13.9%
8 勤務地が希望と異なる	26	6.5%
9 勤務日や交替・深夜勤務が希望と異なる	18	4.5%
10 希望する雇用形態の募集が少ない	43	10.8%
11 就職活動する時間的余裕がない	27	6.8%
12 日払いの仕事でないと生活費が続かない	0	0.0%
13 履歴書に書く住所がない	0	0.0%
14 健康に不安がある	10	2.5%
15 就職活動に使うお金（交通費等）がない	6	1.5%
16 その他	9	2.3%
合計	397	100.0%



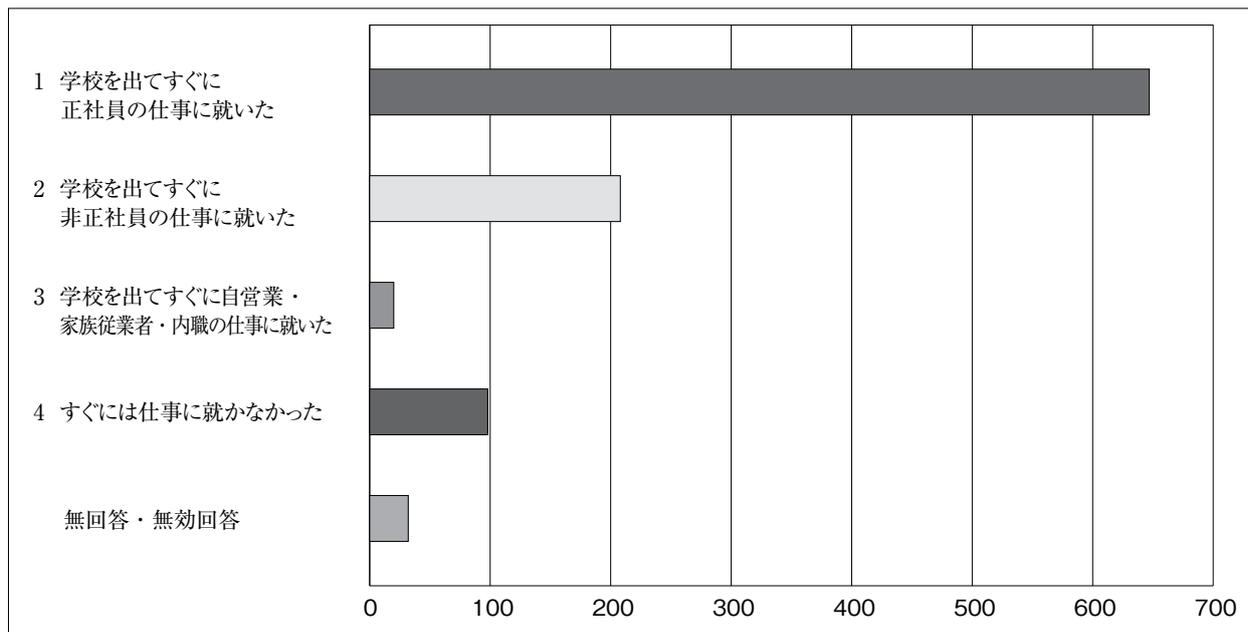
問12 過去1年間に経験したことすべてに○をつけてください。

1 解雇や契約期間中の契約解除	21	2.1%
2 賃金の遅配・未払いやピンはね	15	1.5%
3 時給・賃金の切り下げ	45	4.5%
4 労働災害時に労災保険が適用されなかったこと	6	0.6%
5 いじめや差別	45	4.5%
6 上記のような経験はしたことがない	859	85.4%
無回答	14	1.4%
合計	1,005	100.0%



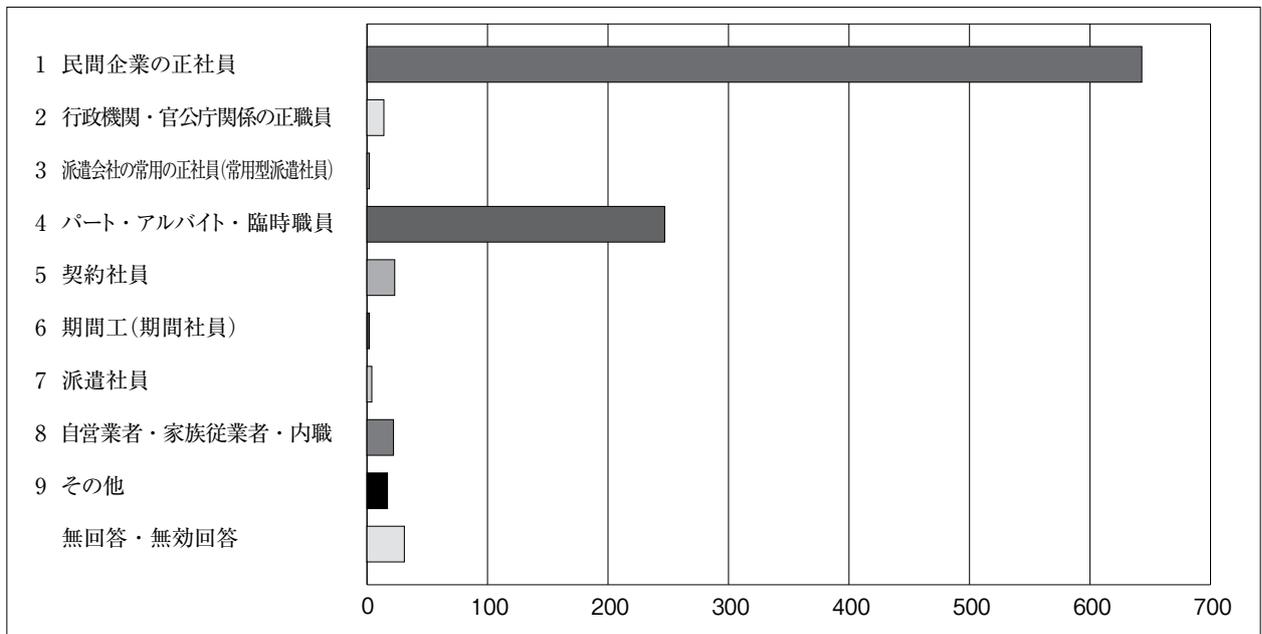
問13 あなたは最後の学校を出て（中退含む）、すぐに仕事に就きましたか（ひとつだけ○）。

1 学校を出てすぐに正社員の仕事に就いた	647	64.4%
2 学校を出てすぐに非正社員の仕事に就いた	208	20.7%
3 学校を出てすぐに自営業・家族従業者・内職の仕事に就いた	20	2.0%
4 すぐには仕事に就かなかった	98	9.8%
無回答・無効回答	32	3.2%
合計	1,005	100.0%



問14 学校を出て（中退含む）、最初に就いた仕事の働き方は次のどれですか（ひとつだけ○）。

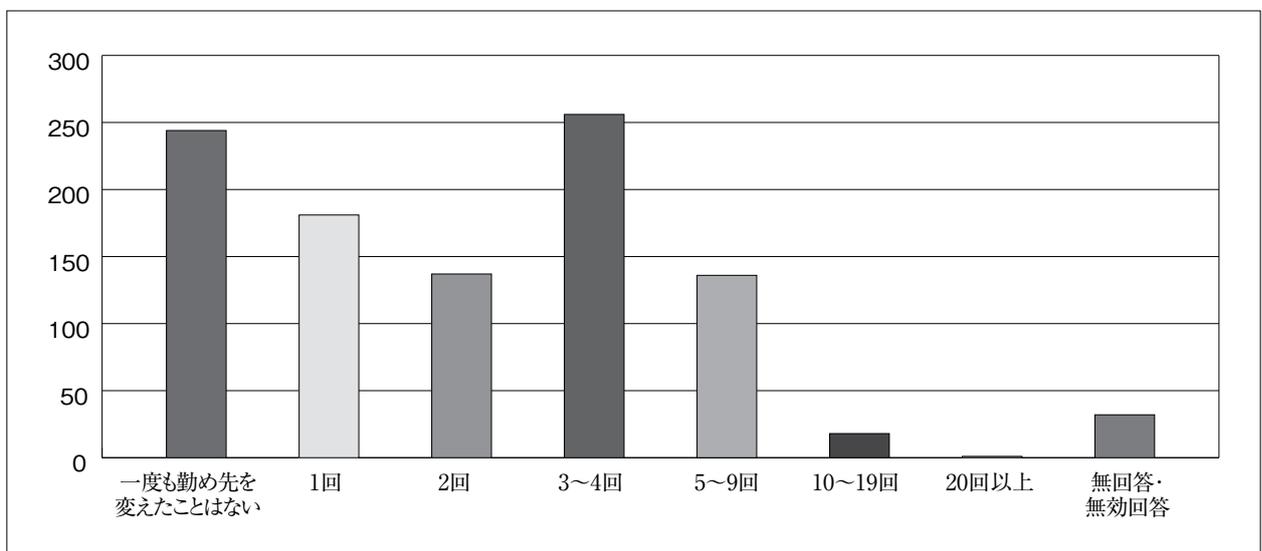
1 民間企業の正社員	643	64.0%
2 行政機関・官公庁関係の正職員	14	1.4%
3 派遣会社の常用の正社員（常用型派遣社員）	2	0.2%
4 パート・アルバイト・臨時職員	247	24.6%
5 契約社員	23	2.3%
6 期間工（期間社員）	2	0.2%
7 派遣社員	4	0.4%
8 自営業者・家族従業者・内職	22	2.2%
9 その他	17	1.7%
無回答・無効回答	31	3.1%
合計	1,005	100.0%



問15 勤め先を変えた経験についてお聞きします。あなたは学校を出て（中退含む）から今までに何回勤め先を変えましたか（ひとつだけ○）。

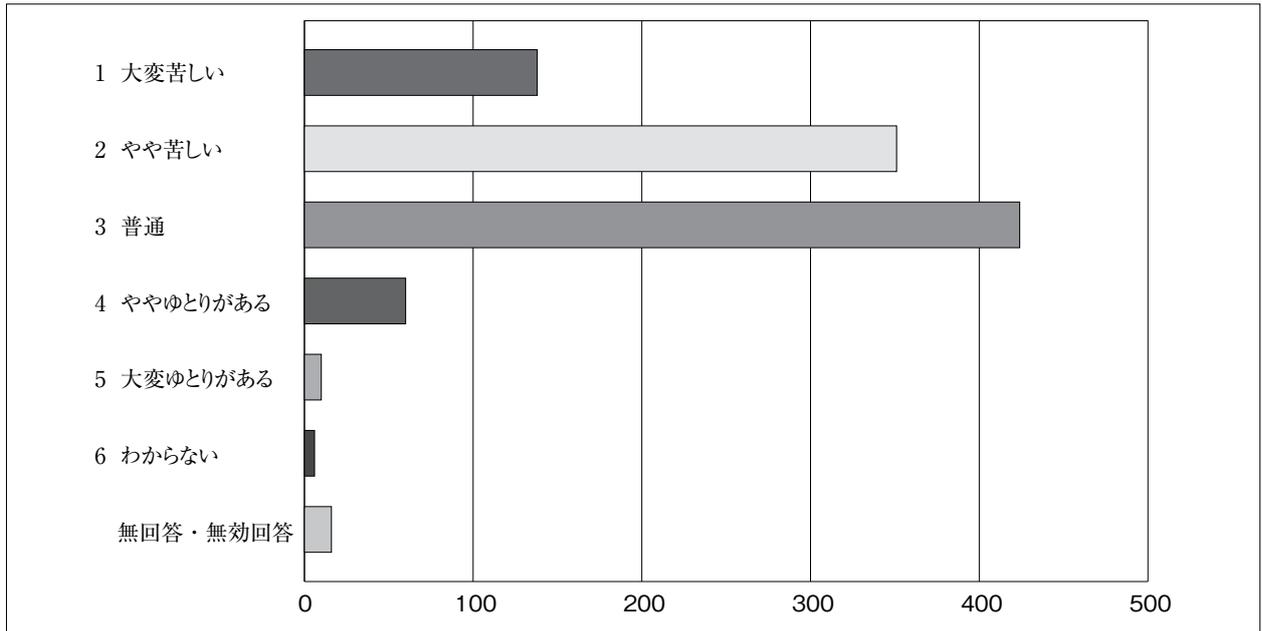
※派遣社員の場合、派遣先企業が変わった場合も「1回」として数えてください。

1 一度も勤め先を変えたことはない	244	24.3%
2 1回	181	18.0%
3 2回	137	13.6%
4 3～4回	256	25.5%
5 5～9回	136	13.5%
6 10～19回	18	1.8%
7 20回以上	1	0.1%
無回答・無効回答	32	3.2%
合計	1,005	100.0%



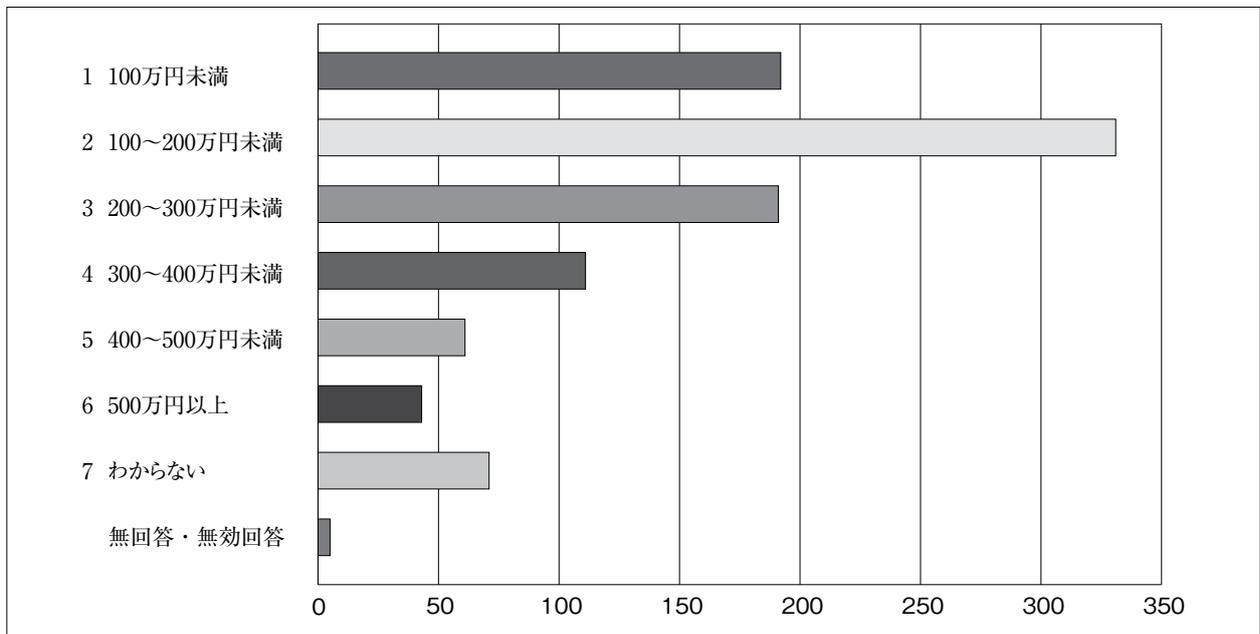
問16 あなたの現在の暮らし向きについて、どのように感じていますか（ひとつだけ○）。

1 大変苦しい	138	13.7%
2 やや苦しい	351	34.9%
3 普通	424	42.2%
4 ややゆとりがある	60	6.0%
5 大変ゆとりがある	10	1.0%
6 わからない	6	0.6%
無回答・無効回答	16	1.6%
合計	1,005	100.0%



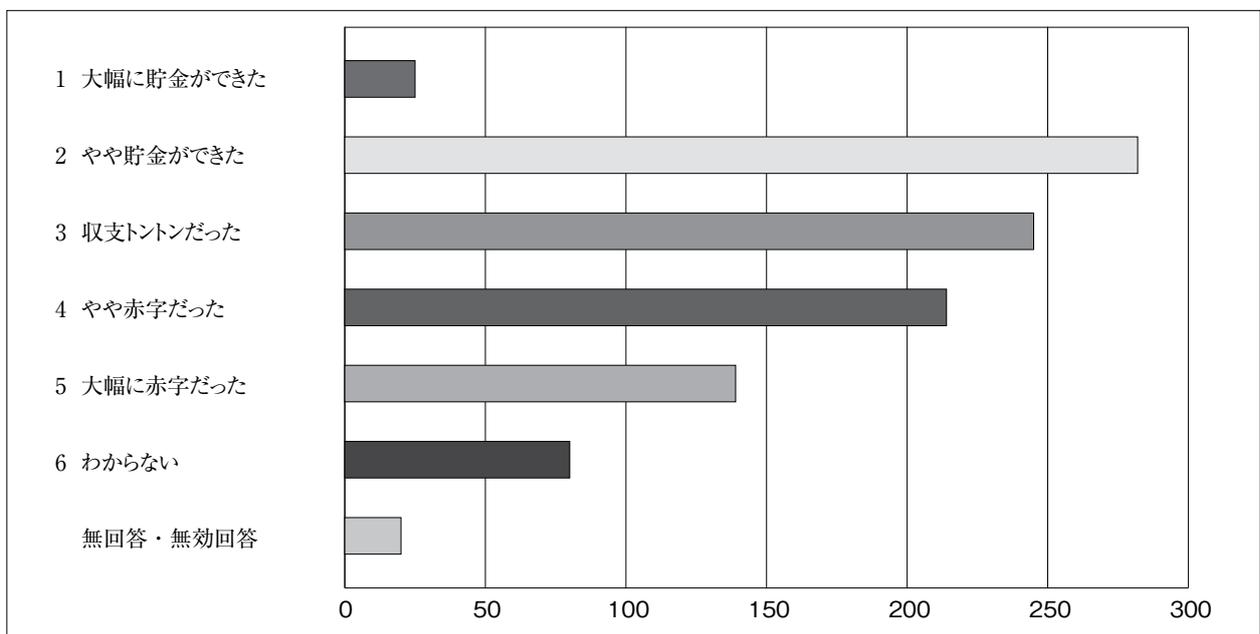
問17 あなたの過去1年間の総収入（税込）はおよそいくらですか（ひとつだけ○）。

1 100万円未満	192	19.1%
2 100～200万円未満	331	32.9%
3 200～300万円未満	191	19.0%
4 300～400万円未満	111	11.0%
5 400～500万円未満	61	6.1%
6 500万円以上	43	4.3%
7 わからない	71	7.1%
無回答・無効回答	5	0.5%
合計	1,005	100.0%



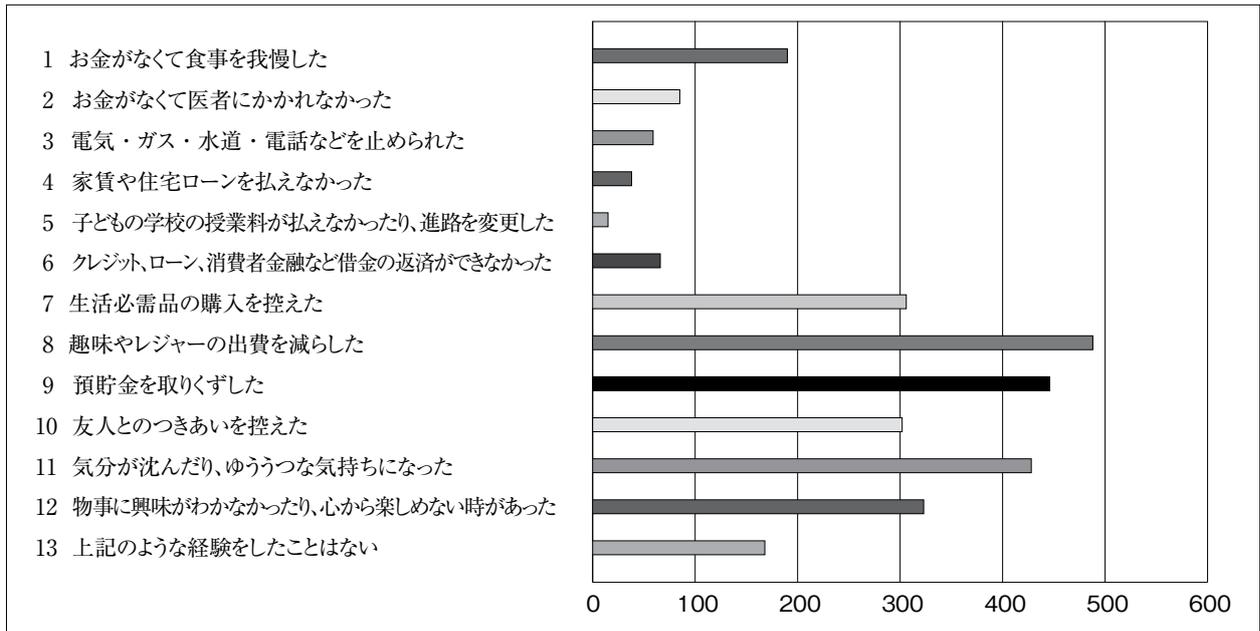
問18 あなたは過去1年間に貯金できましたか、あるいは赤字となりましたか（ひとつだけ○）。

1 大幅に貯金ができた	25	2.5%
2 やや貯金ができた	282	28.1%
3 収支トントンだった	245	24.4%
4 やや赤字だった	214	21.3%
5 大幅に赤字だった	139	13.8%
6 わからない	80	8.0%
無回答・無効回答	20	2.0%
合計	1,005	100.0%



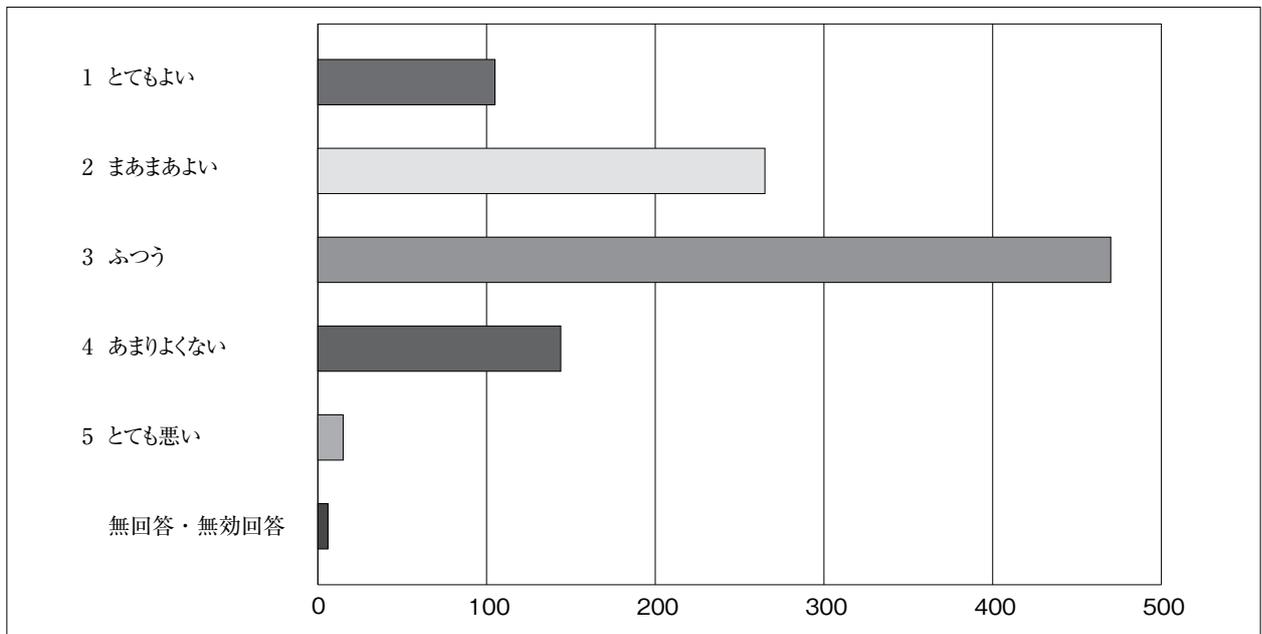
問19 あなたは過去に、次の経験をしたことがありますか（当てはまるものすべてに○）。

1	お金がなくて食事を我慢した	190	6.5%
2	お金がなくて医者にかかれなかった	85	2.9%
3	電気・ガス・水道・電話などを止められた	59	2.0%
4	家賃や住宅ローンを払えなかった	38	1.3%
5	子どもの学校の授業料が払えなかったり、進路を変更した	15	0.5%
6	クレジット、ローン、消費者金融など借金の返済ができなかった	66	2.3%
7	生活必需品の購入を控えた	306	10.5%
8	趣味やレジャーの出費を減らした	488	16.7%
9	預貯金を取りくずした	446	15.3%
10	友人とのつきあいを控えた	302	10.4%
11	気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになった	428	14.7%
12	物事に興味がわかなくなったり、心から楽しめない時があった	323	11.1%
13	上記のような経験をしたことはない	168	5.8%
	合計	2,914	100.0%



問20 あなたの現在の健康状態は、どのような状況ですか（ひとつだけ○）。

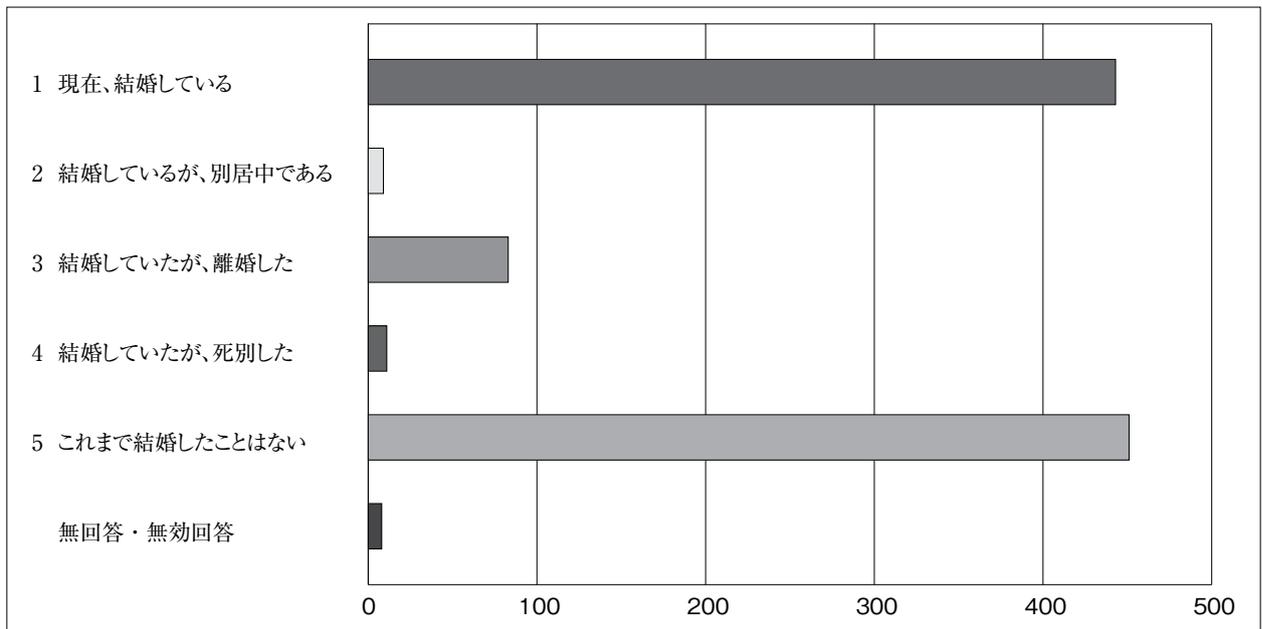
1	とてもよい	105	10.4%
2	まあまあよい	265	26.4%
3	ふつう	470	46.8%
4	あまりよくない	144	14.3%
5	とても悪い	15	1.5%
	無回答・無効回答	6	0.6%
	合計	1,005	100.0%



問21 結婚についてお聞きします。

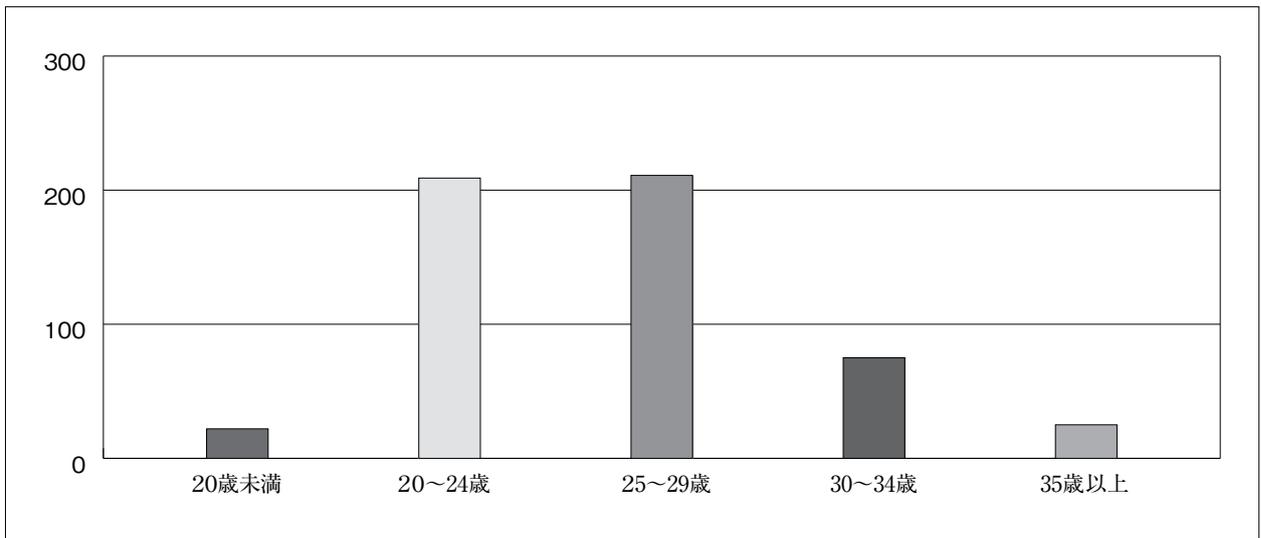
A 現在あなたは結婚されていますか（結婚には、戸籍上の届けの有無にかかわらず、実生活上でのパートナーや内縁関係も含みます）（ひとつだけ○）。

1 現在、結婚している	443	44.1%
2 結婚しているが、別居中である	9	0.9%
3 結婚していたが、離婚した	83	8.3%
4 結婚していたが、死別した	11	1.1%
5 これまで結婚したことはない	451	44.9%
無回答・無効回答	8	0.8%
合計	1,005	100.0%



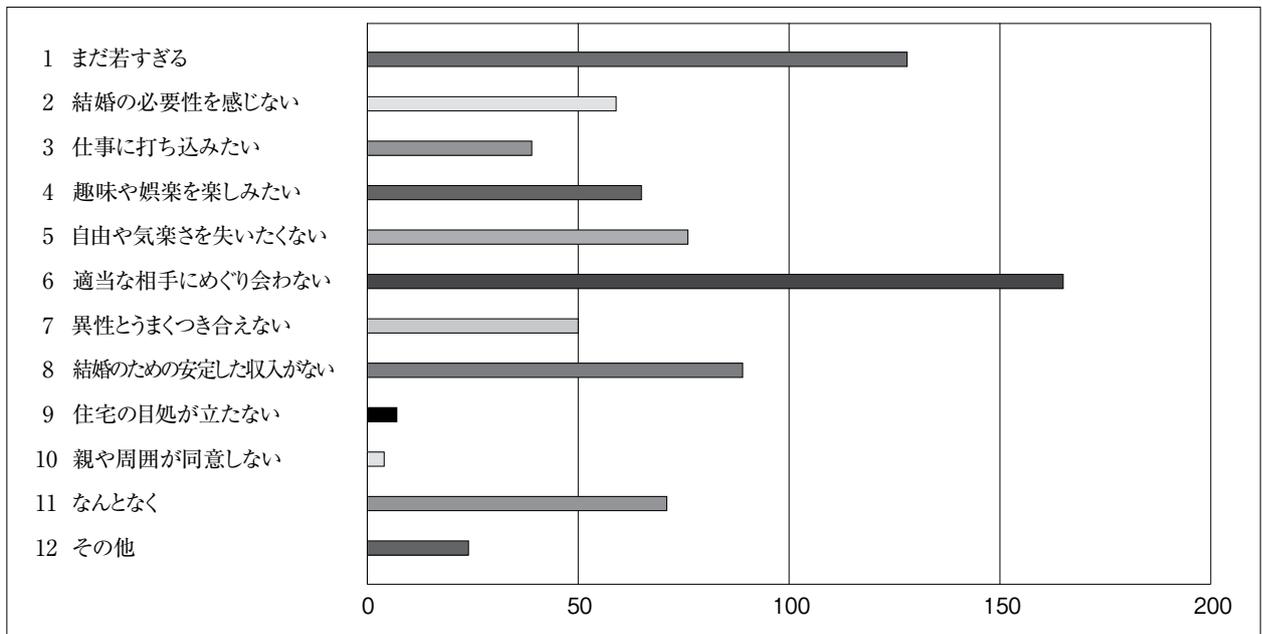
B (Aで「1」～「4」に回答された方にお聞きします。) あなたが結婚したのは何歳の時ですか  
(複数回結婚された方は、最初の結婚についてお答えください)。

結婚した年齢	歳		
1	20歳未満	22	4.1%
2	20～24歳	209	38.6%
3	25～29歳	211	38.9%
4	30～34歳	75	13.8%
5	35歳以上	25	4.6%
	合計	542	100.0%



C (Aで「5 これまで結婚したことはない」に回答された方にお聞きします。) あなたがこれまで結婚していない理由は何ですか (○印は3つまで)。

1	まだ若すぎる	128	16.5%
2	結婚の必要性を感じない	59	7.6%
3	仕事に打ち込みたい	39	5.0%
4	趣味や娯楽を楽しみたい	65	8.4%
5	自由や気楽さを失いたくない	76	9.8%
6	適当な相手にめぐり会わない	165	21.2%
7	異性とうまくつき合えない	50	6.4%
8	結婚のための安定した収入がない	89	11.5%
9	住宅の目処が立たない	7	0.9%
10	親や周囲が同意しない	4	0.5%
11	なんとなく	71	9.1%
12	その他	24	3.1%
	合計	777	100.0%

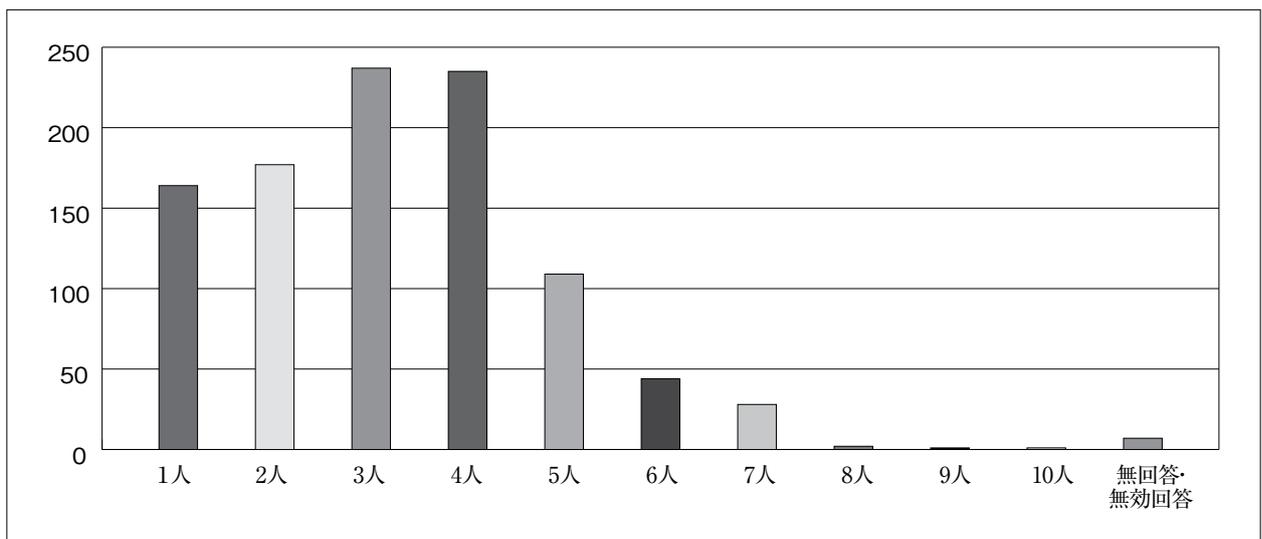


問22 あなたと一緒に暮らしている（同居している）人は何人ですか。

※あなた自身を含めて教えてください。一人暮らしの場合には、「1（人）」とご記入ください。

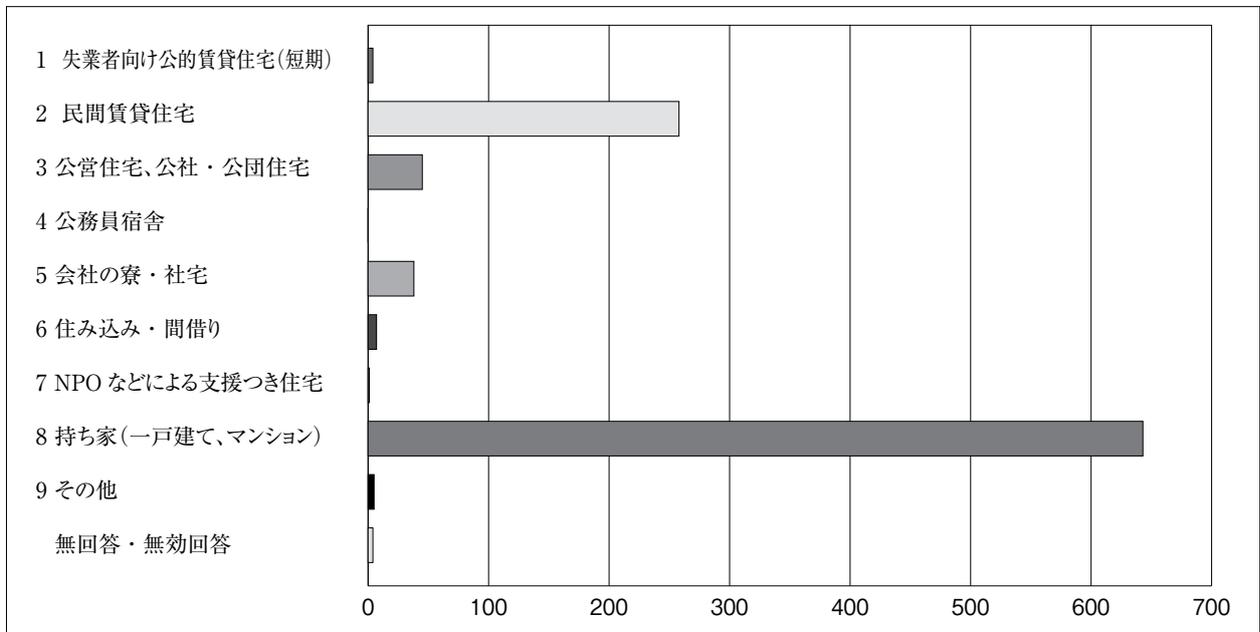
同居している人の合計数 \_\_\_\_\_ 人

1	1人	164	16.3%
2	2人	177	17.6%
3	3人	237	23.6%
4	4人	235	23.4%
5	5人	109	10.8%
6	6人	44	4.4%
7	7人	28	2.8%
8	8人	2	0.2%
9	9人	1	0.1%
10	10人	1	0.1%
	無回答・無効回答	7	0.7%
	合計	1,005	100.0%



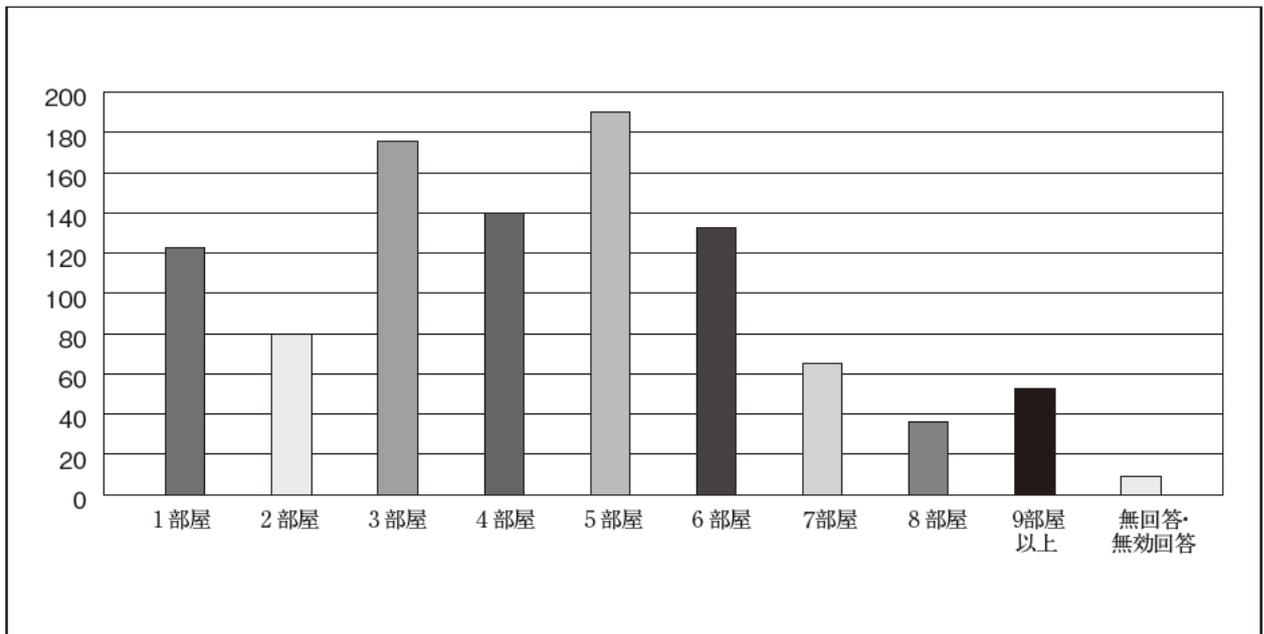
問23 あなたの住居は、次のうち、どれですか（ひとつだけ○）。

1 失業者向け公的賃貸住宅（短期）	4	0.4%
2 民間賃貸住宅	258	25.7%
3 公営住宅、公社・公団住宅	45	4.5%
4 公務員宿舎	0	0.0%
5 会社の寮・社宅	38	3.8%
6 住み込み・間借り	7	0.7%
7 NPOなどによる支援つき住宅	1	0.1%
8 持ち家（一戸建て、マンション）	643	64.0%
9 その他	5	0.5%
無回答・無効回答	4	0.4%
合計	1,005	100.0%



問24 あなたの住居の部屋数は、次のうちどれですか（専用の台所、便所、浴室、収納スペースは含みません）（ひとつだけ○）。

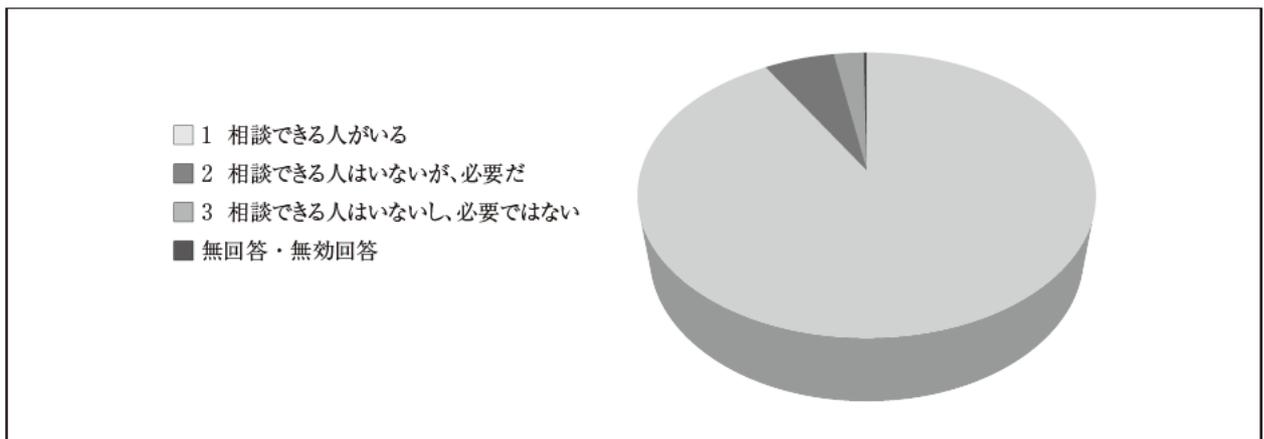
1 1 部屋	123	12.2%
2 2 部屋	80	8.0%
3 3 部屋	176	17.5%
4 4 部屋	140	13.9%
5 5 部屋	190	18.9%
6 6 部屋	133	13.2%
7 7 部屋	65	6.5%
8 8 部屋	36	3.6%
9 9 部屋以上	53	5.3%
無回答・無効回答	9	0.9%
合計	1,005	100.0%



問25 家族や友人・知人との関係についてお聞きします。

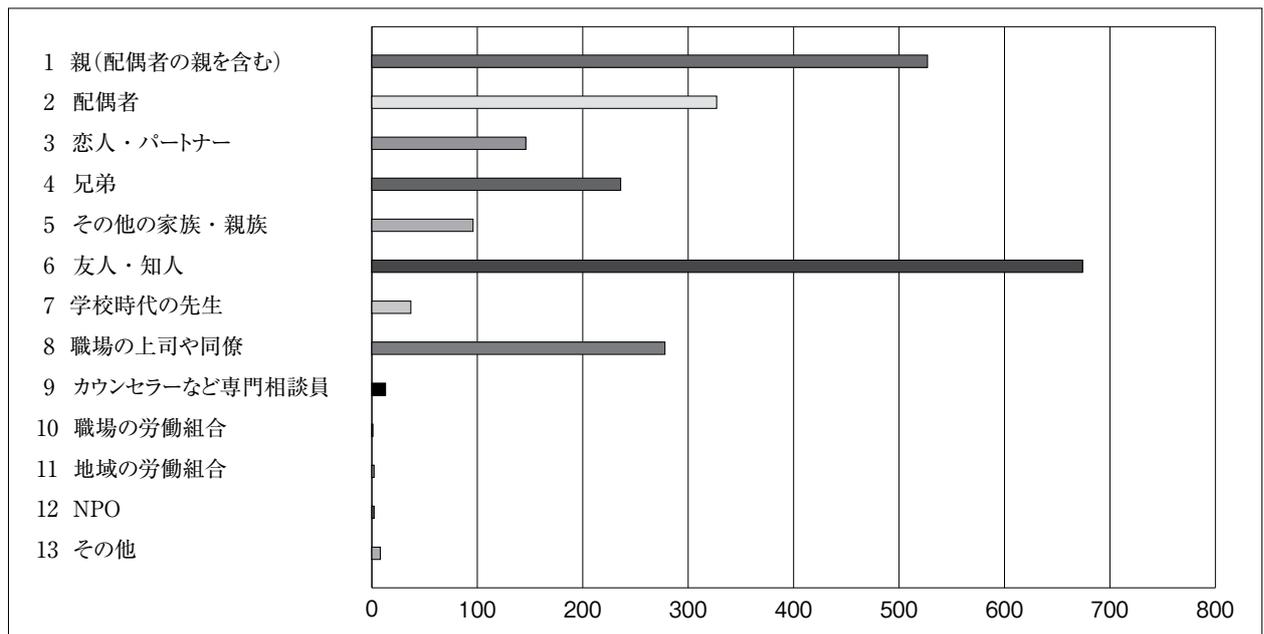
A あなたは困ったことや悩み事があった時、相談できる人はいますか（ひとつだけ○）。

1 相談できる人がいる	905	90.0%
2 相談できる人はいないが、必要だ	59	5.9%
3 相談できる人はいないし、必要ではない	24	2.4%
無回答・無効回答	17	1.7%
合計	1,005	100.0%



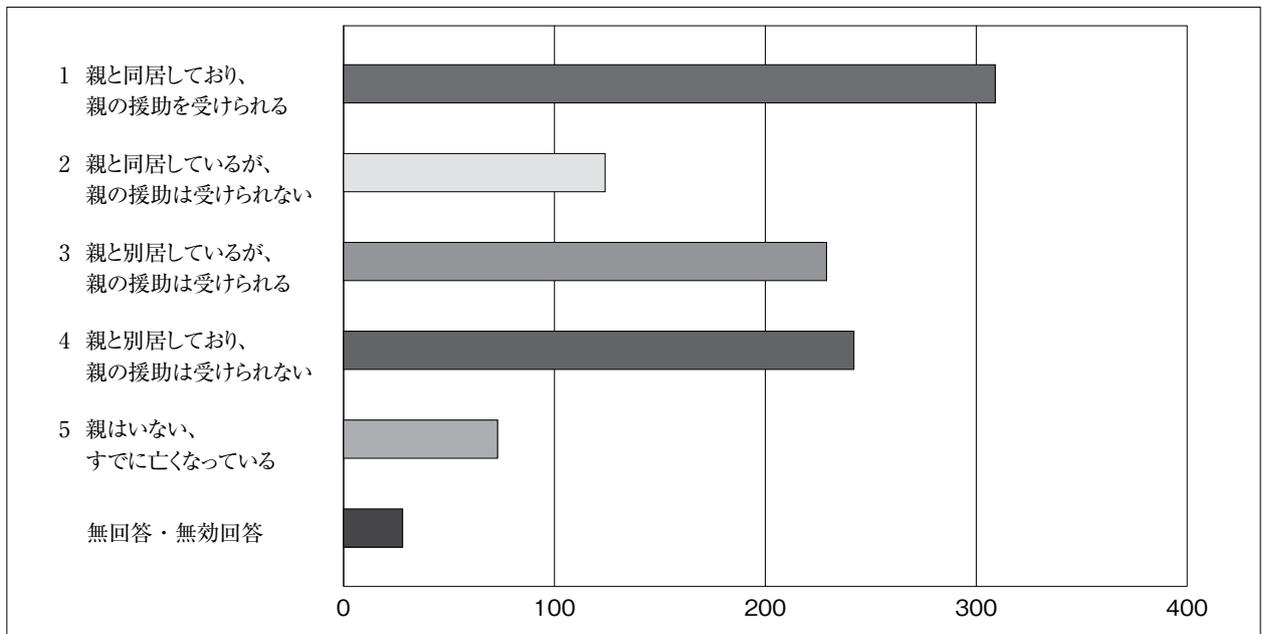
B (Aで「1 相談できる人がいる」に回答された方にお聞きします。)  
 あなたが相談できる相手はどなたですか (当てはまるものすべてに○)。

1 親 (配偶者の親を含む)	527	22.5%
2 配偶者	327	13.9%
3 恋人・パートナー	146	6.2%
4 兄弟	236	10.1%
5 その他の家族・親族	96	4.1%
6 友人・知人	674	28.7%
7 学校時代の先生	37	1.6%
8 職場の上司や同僚	278	11.8%
9 カウンセラーなど専門相談員	13	0.6%
10 職場の労働組合	1	0.0%
11 地域の労働組合	2	0.1%
12 NPO	2	0.1%
13 その他	8	0.3%
有効回答者数	2,647	100.0%



問26 親 (配偶者の親を含む) との同居及び親からの経済的援助の可能性についてお聞きします (ひとつだけ○)。

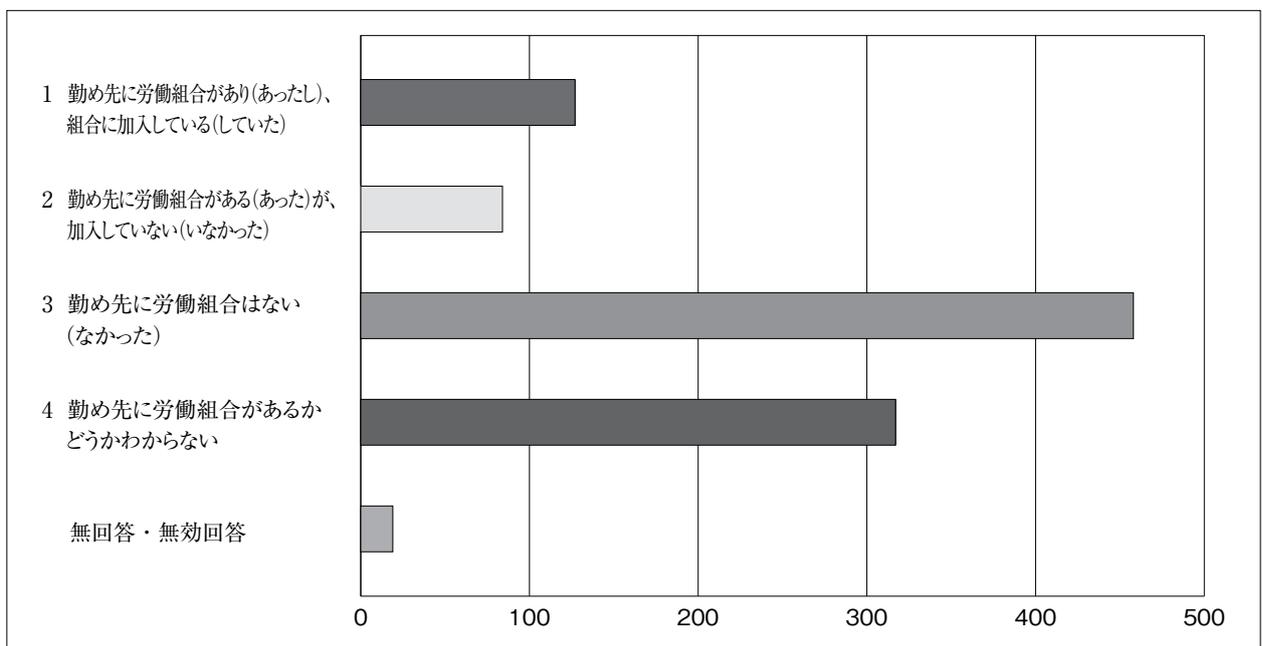
1 親と同居しており、親の援助を受けられる	309	30.7%
2 親と同居しているが、親の援助は受けられない	124	12.3%
3 親と別居しているが、親の援助は受けられる	229	22.8%
4 親と別居しており、親の援助は受けられない	242	24.1%
5 親はいない、すでに亡くなっている	73	7.3%
無回答・無効回答	28	2.8%
合計	1,005	100.0%



問27 あなたの現在の勤め先、もしくは離職前の勤め先に労働組合はありますか（ありましたか）。また、あなたは加入していますか（していましたか）（ひとつだけ○）。

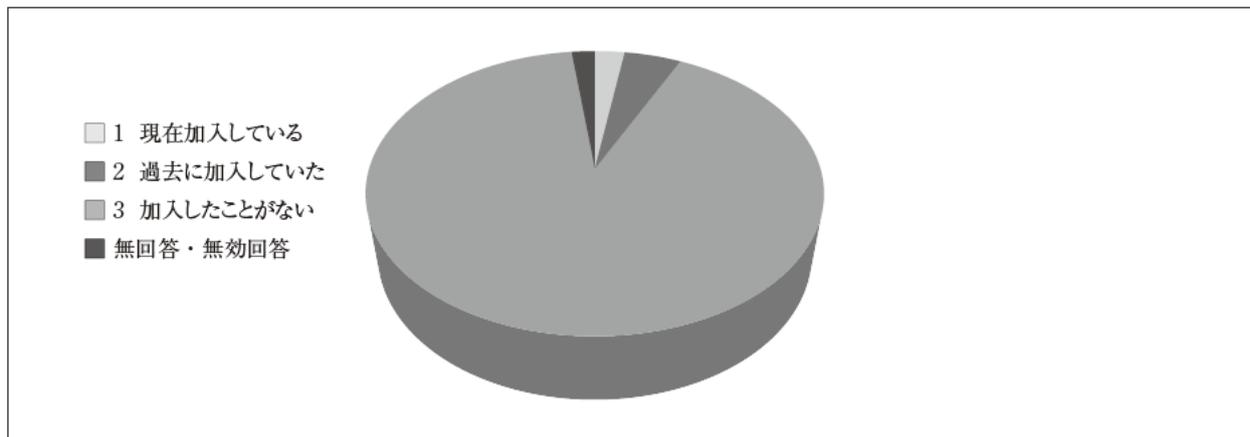
※派遣社員の方は、派遣元会社についてお答えください。

1 勤め先に労働組合があり（あったし）、組合に加入している（していた）	127	12.6%
2 勤め先に労働組合がある（あった）が、加入していない（いなかった）	84	8.4%
3 勤め先に労働組合はない（なかった）	458	45.6%
4 勤め先に労働組合があるかどうかわからない	317	31.5%
無回答・無効回答	19	1.9%
合計	1,005	100.0%



問28 あなたは個人で加入できる地域などの労働組合に加入していますか（いましたか）（ひとつだけ○）。

1 現在加入している	26	2.6%
2 過去に加入していた	48	4.8%
3 加入したことがない	912	90.7%
無回答・無効回答	19	1.9%
合計	1,005	100.0%



問29 あなたは次にあげる各種社会保険の内容についてどの程度理解していますか（A～Dのそれぞれの項目について、1～4のうち、ひとつだけ○）。

	1 詳しい内容を知っている	2 だいたいの内容ならわかる	3 内容はあまりよくわからない	4 名前も聞いたことがない	合計
A 雇用保険	49	507	426	8	990
B 健康保険	66	616	299	6	987
C 国民年金・厚生年金などの公的年金	47	534	399	8	988
D 労働災害保険	34	376	535	41	986

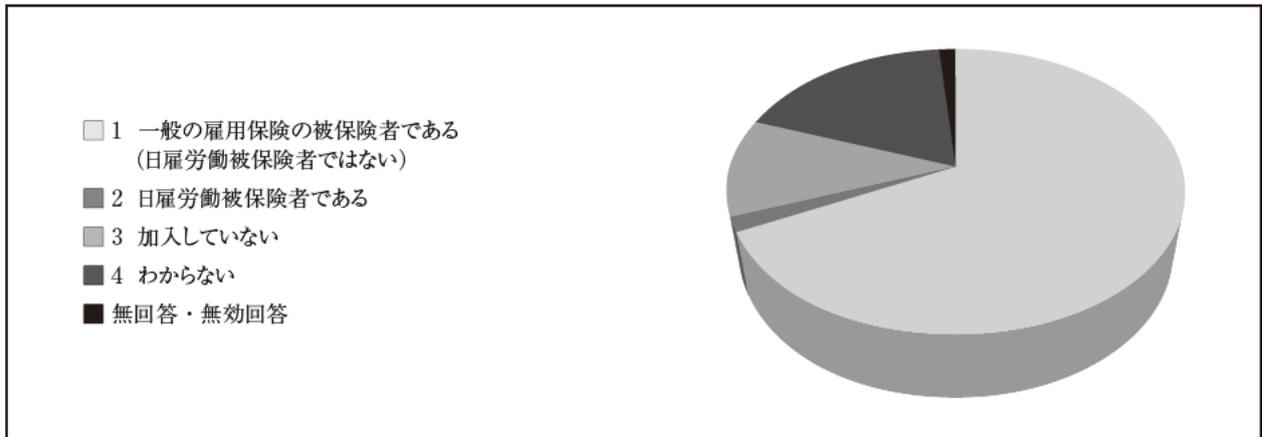
	1 詳しい内容を知っている	2 だいたいの内容ならわかる	3 内容はあまりよくわからない	4 名前も聞いたことがない	合計
A 雇用保険	4.9%	51.2%	43.0%	0.8%	100.0%
B 健康保険	6.7%	62.4%	30.3%	0.6%	100.0%
C 国民年金・厚生年金などの公的年金	4.8%	54.0%	40.4%	0.8%	100.0%
D 労働災害保険	3.4%	38.1%	54.3%	4.2%	100.0%

各種社会保険については、マスコミでも盛んに取り上げられる関係上認知度としてはかなり高い。しなしながらその内容が理解されているかといえ、甚だ心もとない状況である。

問30 あなたの各種社会保険への加入状況についてお聞きします。

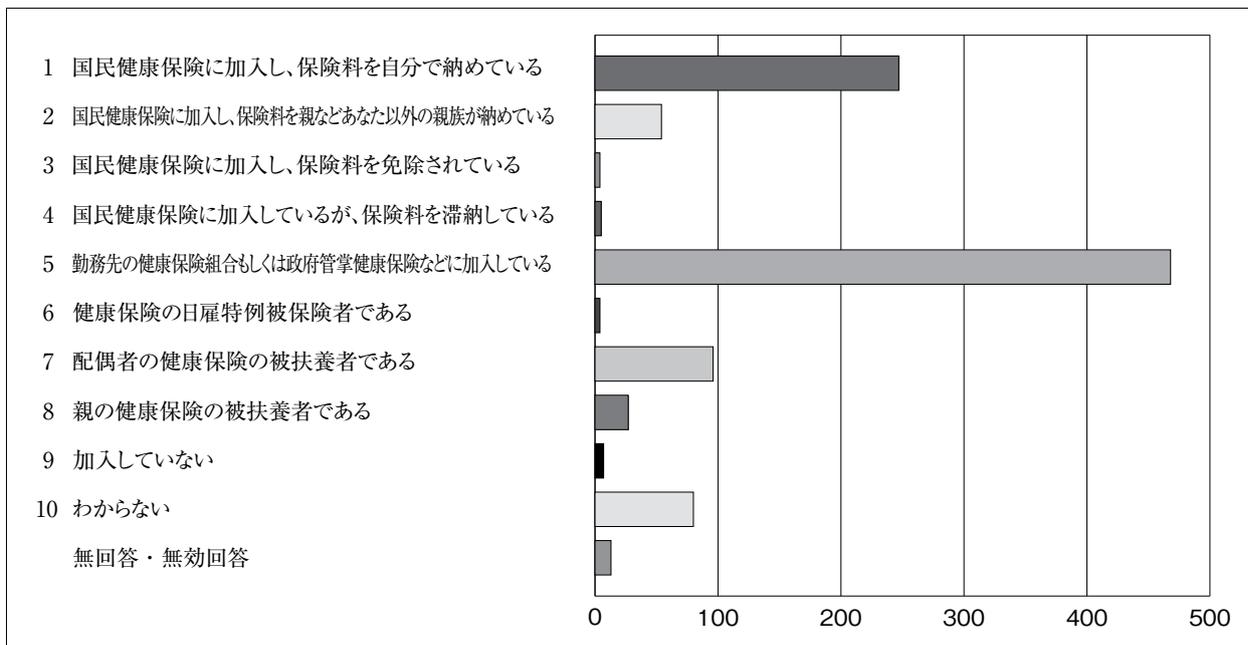
A あなたは現在、雇用保険に加入していますか（ひとつだけ○）。

1	一般の雇用保険の被保険者である（日雇労働被保険者ではない）	682	67.9%
2	日雇労働被保険者である	16	1.6%
3	加入していない	112	11.1%
4	わからない	182	18.1%
	無回答・無効回答	13	1.3%
	合計	1,005	100.0%



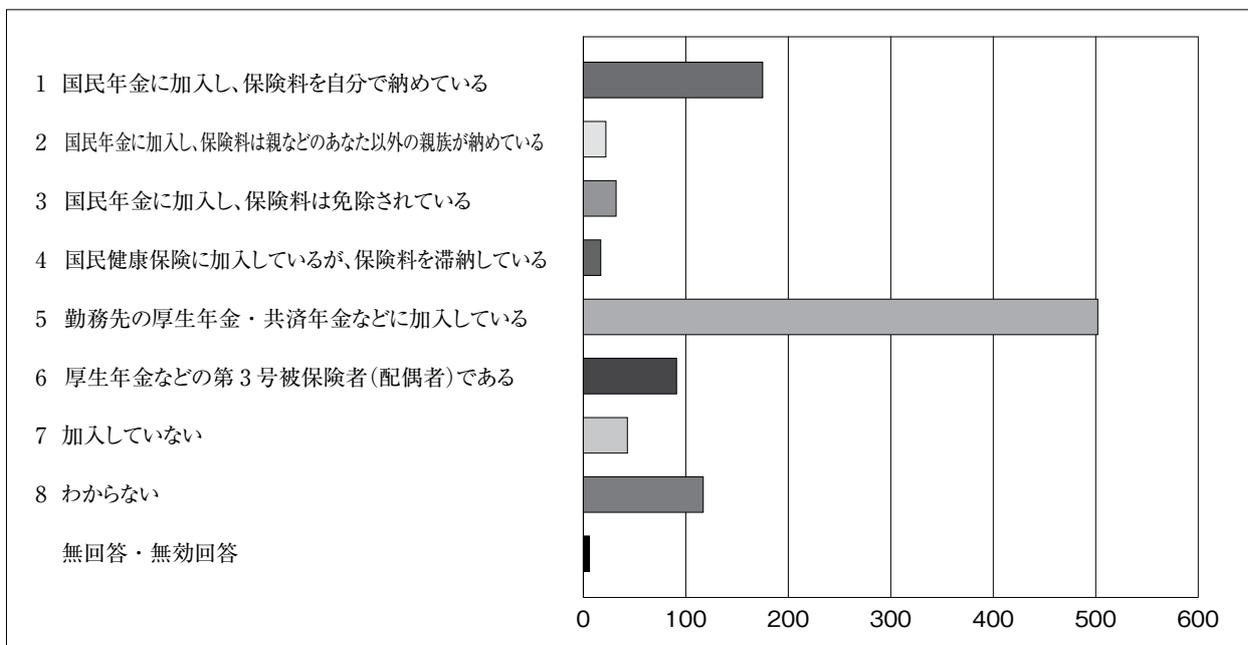
B あなたは現在、健康保険に加入していますか（ひとつだけ○）。

1	国民健康保険に加入し、保険料を自分で納めている	247	24.6%
2	国民健康保険に加入し、保険料を親などあなた以外の親族が納めている	54	5.4%
3	国民健康保険に加入し、保険料を免除されている	4	0.4%
4	国民健康保険に加入しているが、保険料を滞納している	5	0.5%
5	勤務先の健康保険組合もしくは政府管掌健康保険などに加入している	468	46.6%
6	健康保険の日雇特例被保険者である	4	0.4%
7	配偶者の健康保険の被扶養者である	96	9.6%
8	親の健康保険の被扶養者である	27	2.7%
9	加入していない	7	0.7%
10	わからない	80	8.0%
	無回答・無効回答	13	1.3%
	合計	1,005	100.0%



C あなたは現在、公的な年金保険に加入していますか（ひとつだけ○）。

1 国民年金に加入し、保険料を自分で納めている	175	17.4%
2 国民年金に加入し、保険料は親などのあなた以外の親族が納めている	22	2.2%
3 国民年金に加入し、保険料は免除されている	32	3.2%
4 国民年金に加入しているが、保険料を滞納している	17	1.7%
5 勤務先の厚生年金・共済年金などに加入している	502	50.0%
6 厚生年金などの第3号被保険者（配偶者）である	91	9.1%
7 加入していない	43	4.3%
8 わからない	117	11.6%
無回答・無効回答	6	0.6%
合計	1,005	100.0%



問31 行政やNPOその他の民間機関では、さまざまな社会サービスを実施しています。  
 あなたは過去1年間に以下のA～Iの制度や施策を利用しましたか。  
 利用した場合にはその結果を、利用しなかった場合にはその理由をお答えください  
 (A～Iの項目について、1～6のうち、ひとつだけ○)。

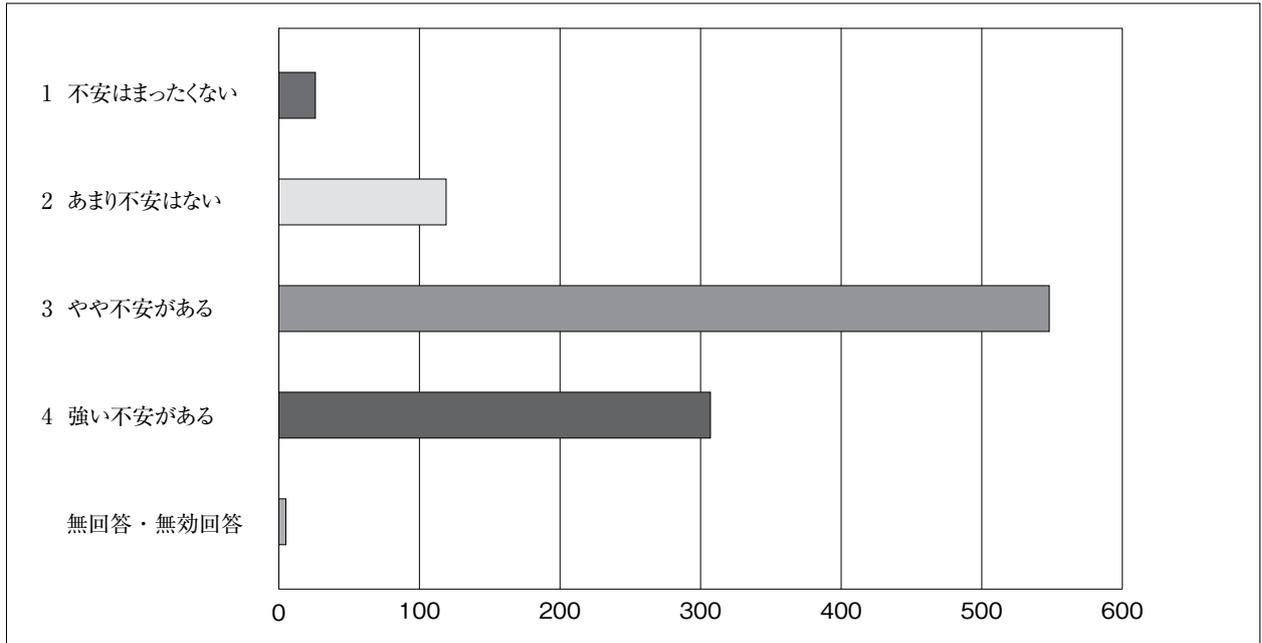
	利用した		利用しなかった				合 計
	1 役に 立った	2 役に 立た な か つ た	3 知 ら な か つ た	4 利 用 の 仕 方 が わ ら な い か ら	5 利 用 す る 必 要 が な か つ た か ら	6 近 く に な い か ら	
A NPO・労働組合による労働相談や生活相談	17	3	124	102	682	40	968
B ハローワーク	219	108	19	37	566	28	977
C ジョブカフェ (若者対象の職業相談・紹介機関)	21	18	99	75	692	61	966
D 自治体によるその他の職業相談・紹介機関	13	9	117	94	688	42	963
E 行政が運用している職業訓練校	24	6	69	81	740	44	964
F 自治体による生活保護や住宅支援の相談窓口	8	5	74	72	775	31	965
G 自治体やNPOによる女性支援及び女性相談センター	5	3	86	76	763	31	964
H 行政による母子乳児サービスなど児童福祉・保育サービス	25	6	66	59	782	28	966
I 行政によるカウンセリングなどの精神保健福祉サービス	8	6	79	69	772	31	965

	利用した		利用しなかった				合 計
	1 役に 立った	2 役に 立た な か つ た	3 知 ら な か つ た	4 利 用 の 仕 方 が わ ら な い か ら	5 利 用 す る 必 要 が な か つ た か ら	6 近 く に な い か ら	
A NPO・労働組合による労働相談や生活相談	1.8%	0.3%	12.8%	10.5%	70.5%	4.1%	100.0%
B ハローワーク	22.4%	11.1%	1.9%	3.8%	57.9%	2.9%	100.0%
C ジョブカフェ (若者対象の職業相談・紹介機関)	2.2%	1.9%	10.2%	7.8%	71.6%	6.3%	100.0%
D 自治体によるその他の職業相談・紹介機関	1.3%	0.9%	12.1%	9.8%	71.4%	4.4%	100.0%
E 行政が運用している職業訓練校	2.5%	0.6%	7.2%	8.4%	76.8%	4.6%	100.0%
F 自治体による生活保護や住宅支援の相談窓口	0.8%	0.5%	7.7%	7.5%	80.3%	3.2%	100.0%
G 自治体やNPOによる女性支援及び女性相談センター	0.5%	0.3%	8.9%	7.9%	79.1%	3.2%	100.0%
H 行政による母子乳児サービスなど児童福祉・保育サービス	2.6%	0.6%	6.8%	6.1%	81.0%	2.9%	100.0%
I 行政によるカウンセリングなどの精神保健福祉サービス	0.8%	0.6%	8.2%	7.2%	80.0%	3.2%	100.0%

各種社会サービスの利用については、ハローワークを除いてほとんど利用されていない。その理由については、その制度の有効性よりも制度自身の認知度の不足によるものと考えられる。

問32 あなたは自分の将来について、どのような気持ちを持っていますか（ひとつだけ○）。

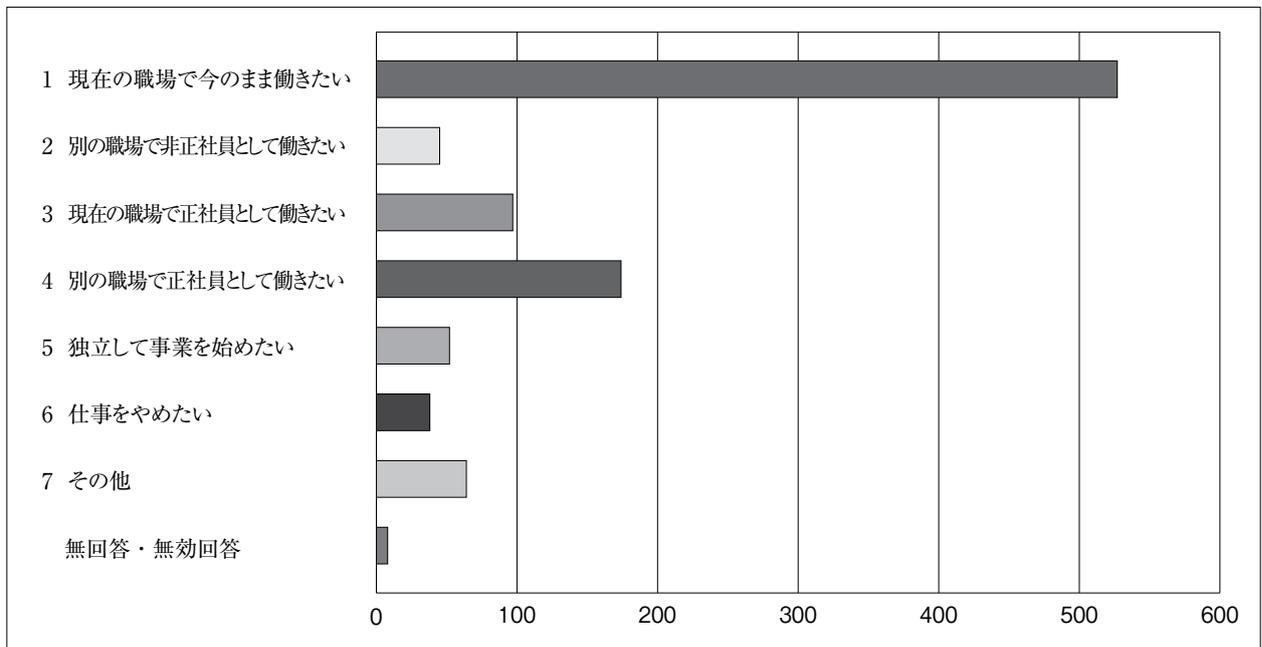
1 不安はまったくない	26	2.6%
2 あまり不安はない	119	11.8%
3 やや不安がある	548	54.5%
4 強い不安がある	307	30.5%
無回答・無効回答	5	0.5%
合計	1,005	100.0%



問33 あなたは今後、どのように働きたいと考えていますか（ひとつだけ○）。

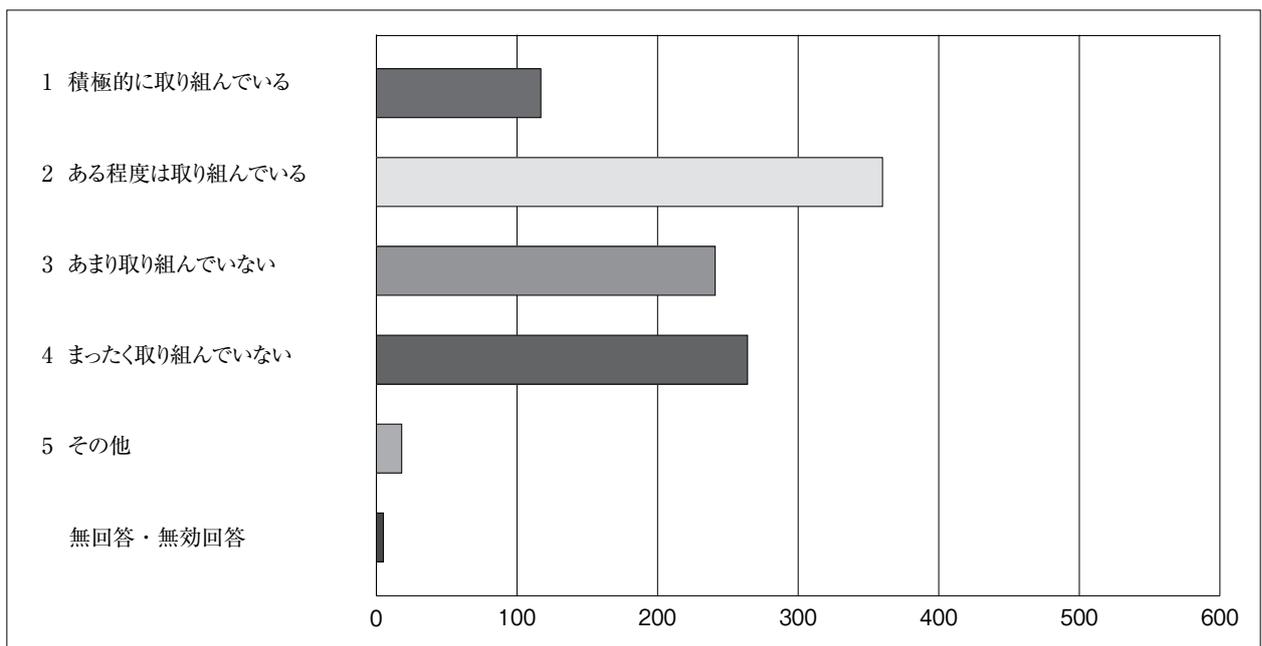
※派遣社員の方は、現在の派遣先の職場についてお答えください。

1 現在の職場で今のまま働きたい	527	52.4%
2 別の職場で非正社員として働きたい	45	4.5%
3 現在の職場で正社員として働きたい	97	9.7%
4 別の職場で正社員として働きたい	174	17.3%
5 独立して事業を始めたい	52	5.2%
6 仕事をやめたい	38	3.8%
7 その他	64	6.4%
無回答・無効回答	8	0.8%
合計	1,005	100.0%



問34 あなたは将来の自分のために、スキルアップや資格取得等に取り組んでいますか。

1 積極的に取り組んでいる	117	11.6%
2 ある程度は取り組んでいる	360	35.8%
3 あまり取り組んでいない	241	24.0%
4 まったく取り組んでいない	264	26.3%
5 その他	18	1.8%
無回答・無効回答	5	0.5%
合計	1,005	100.0%



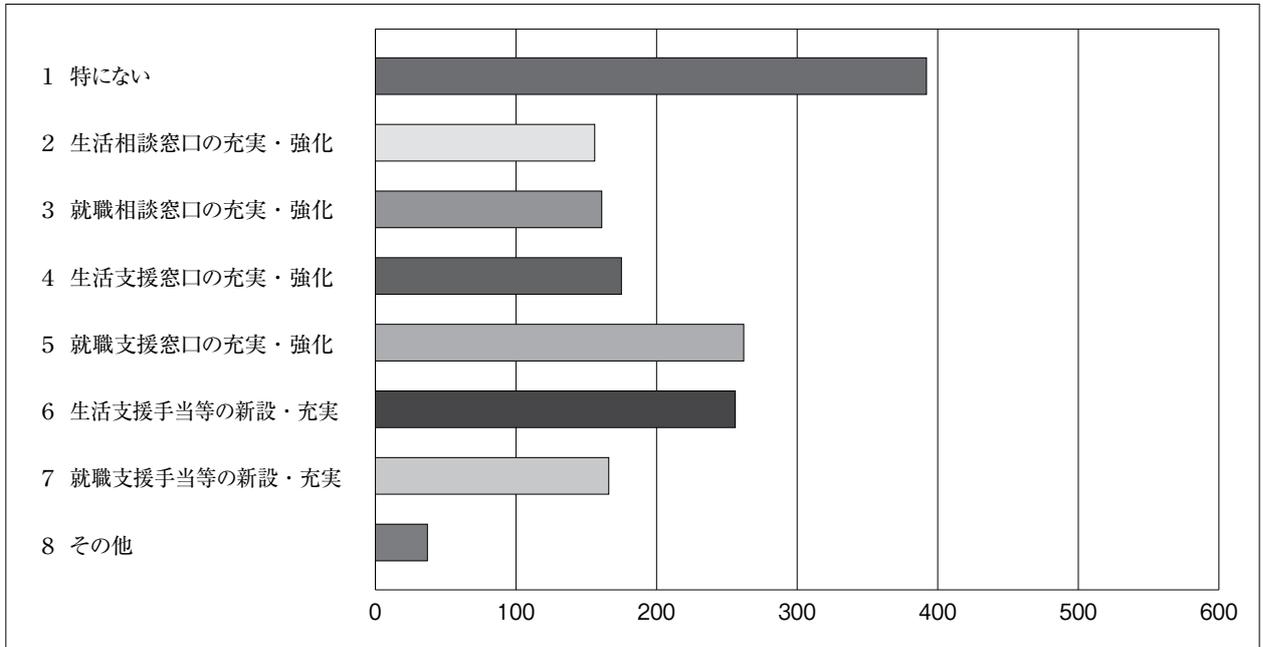
問35 あなたには、次のようなことが当てはまりますか（それぞれの項目ごとに、いずれかに○）。

	当てはまる	当てはまらない	合計	当てはまる	当てはまらない	合計
A ふだん一緒に遊んだり、連絡し合う友人がいる	850	149	999	85.1%	14.9%	100.0%
B 新聞やテレビを通じて社会や経済の動きをよく知っている	563	434	997	56.5%	43.5%	100.0%
C 最近、仕事や生活の状況が悪化した	318	683	1001	31.8%	68.2%	100.0%
D 過去2年間に健康診断を受けた	720	281	1001	71.9%	28.1%	100.0%
E たいていのことはうまくやれる自信がある	573	423	996	57.5%	42.5%	100.0%
F 貧しいのは本人の責任だと思う	513	485	998	51.4%	48.6%	100.0%
G 社会の問題は政府の責任で解決すべきだと思う	544	448	992	54.8%	45.2%	100.0%
H 社会の問題は自分たちの力で変えられると思う	403	592	995	40.5%	59.5%	100.0%
I 労働組合は身近な存在であると思う	207	784	991	20.9%	79.1%	100.0%

徳島県という地方社会においては、都市部ほど個人の孤立化は深刻ではないようだが、社会・経済全体に関する認識・接触度はだんだんと低下しているように思われる。また、地方経済の疲弊を反映して生活状況は芳しくない。労働組合については加入率を反映してか、身近な存在から遠ざかっているようである。

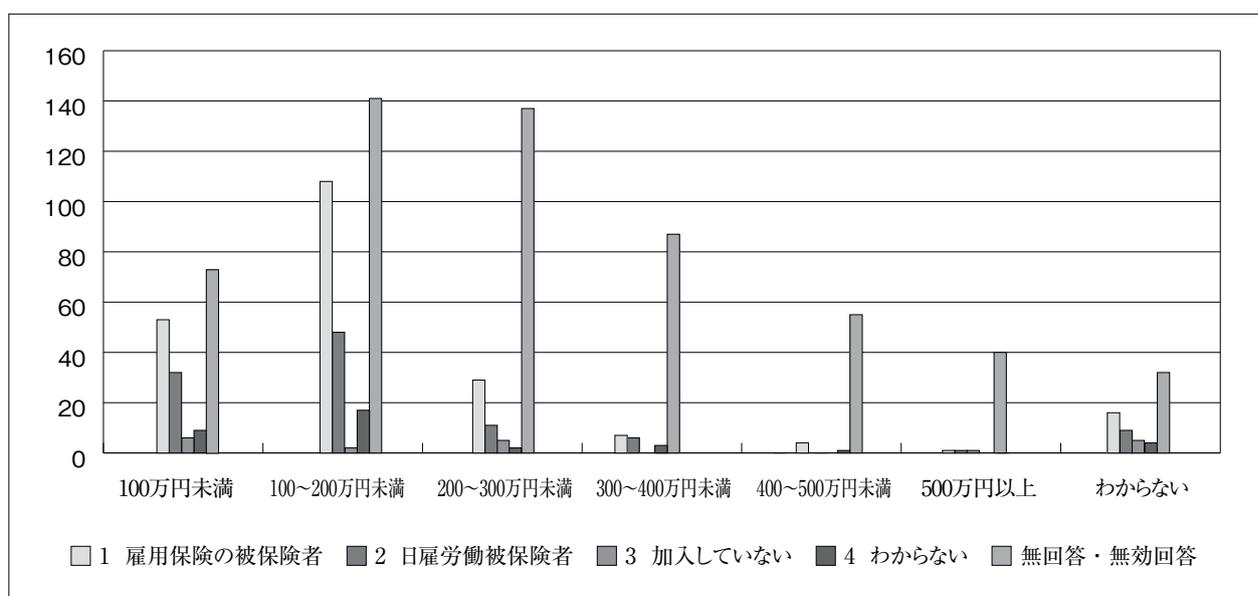
問36 あなたは行政に対して、具体的に何を望みますか（○印は3つまで）。

1 特にない	392	24.4%
2 生活相談窓口の充実・強化	156	9.7%
3 就職相談窓口の充実・強化	161	10.0%
4 生活支援窓口の充実・強化	175	10.9%
5 就職支援窓口の充実・強化	262	16.3%
6 生活支援手当等の新設・充実	256	16.0%
7 就職支援手当等の新設・充実	166	10.3%
8 その他	37	2.3%
合計	1,605	100.0%



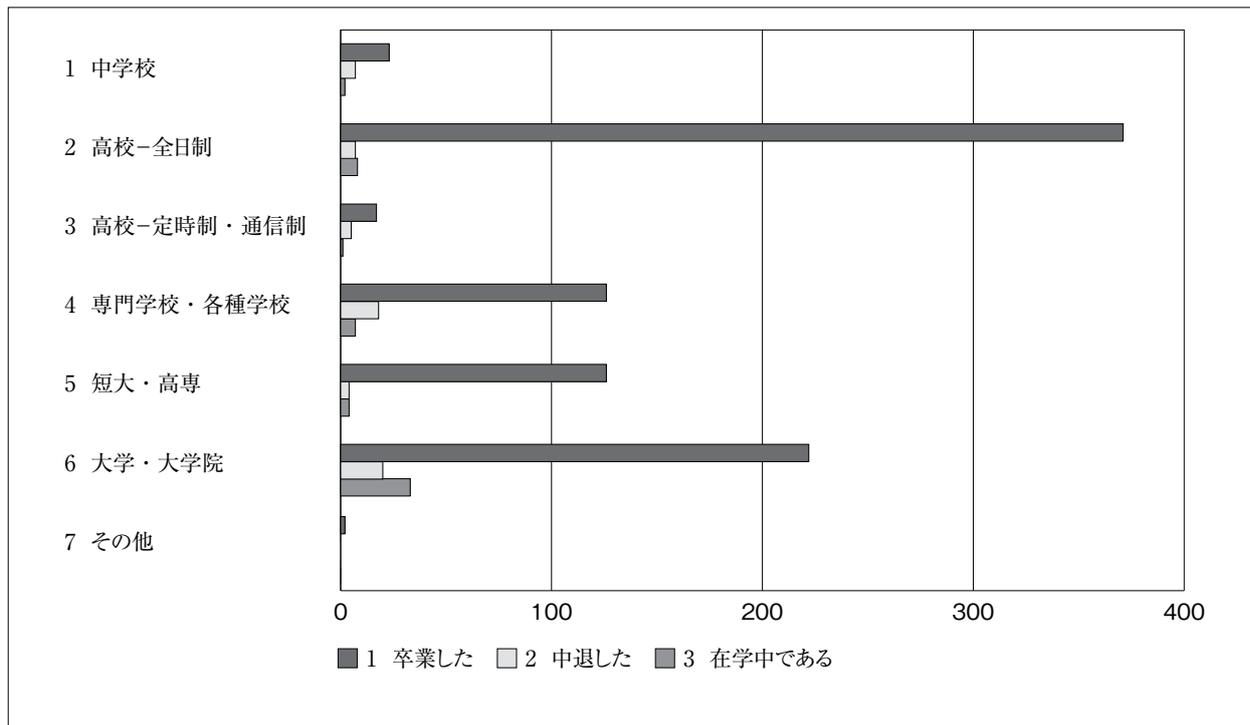
## 総収入とハロワーク

	1 雇用保険の被保険者	2 日雇労働被保険者	3 加入していない	4 わからない	無回答・無効回答	合計
1 100万円未満	53	32	6	9	73	173
2 100～200万円未満	108	48	2	17	141	316
3 200～300万円未満	29	11	5	2	137	184
4 300～400万円未満	7	6	0	3	87	103
5 400～500万円未満	4	0	0	1	55	60
6 500万円以上	1	1	1	0	40	43
7 わからない	16	9	5	4	32	66
合計	218	107	19	36	565	945



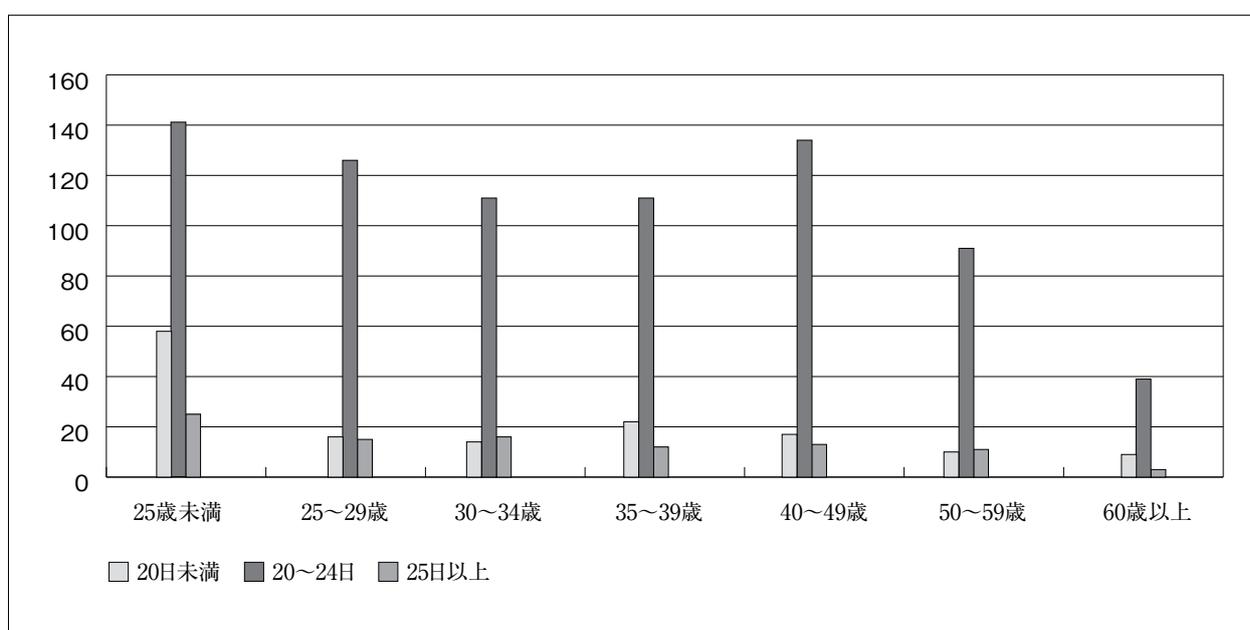
## 学校と卒業

	1 卒業した	2 中退した	3 在学中である	合計
1 中学校	23	7	2	32
2 高校－全日制	371	7	8	386
3 高校－定時制・通信制	17	5	1	23
4 専門学校・各種学校	126	18	7	151
5 短大・高専	126	4	4	134
6 大学・大学院	222	20	33	275
7 その他	2	0	0	2
合計	887	61	55	1,003



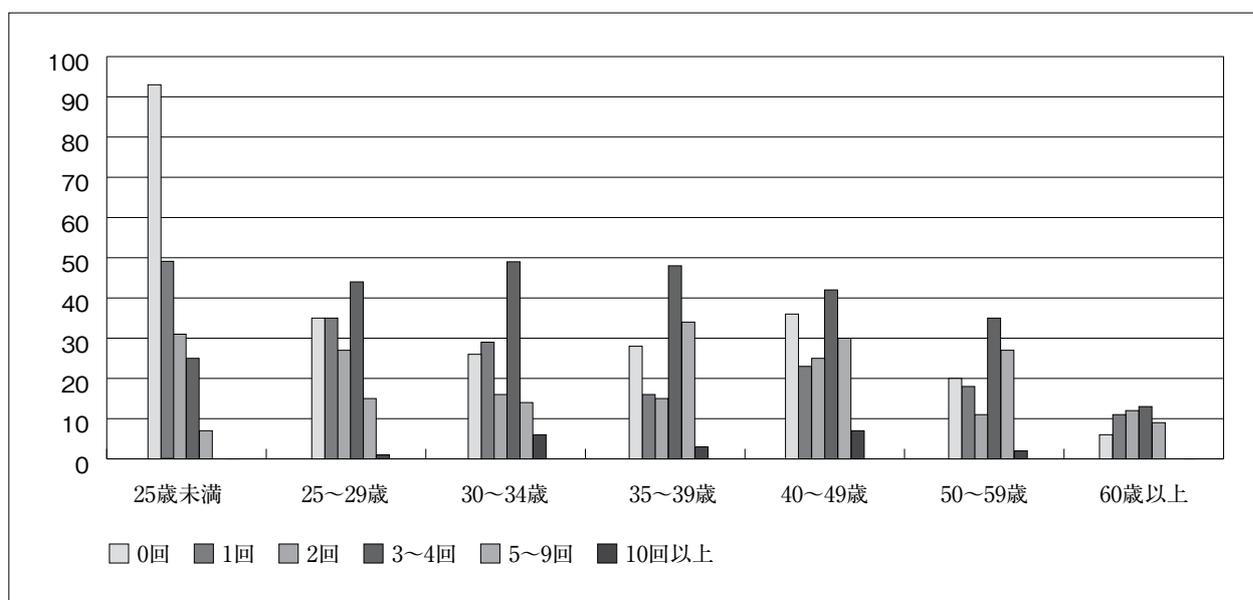
### 年齢と平均労働日数

	20日未満	20～24日	25日以上	合計
1 25歳未満	58	141	25	224
2 25～29歳	16	126	15	157
3 30～34歳	14	111	16	141
4 35～39歳	22	111	12	145
5 40～49歳	17	134	13	164
6 50～59歳	10	91	11	112
7 60歳以上	9	39	3	51
合計	146	753	95	994



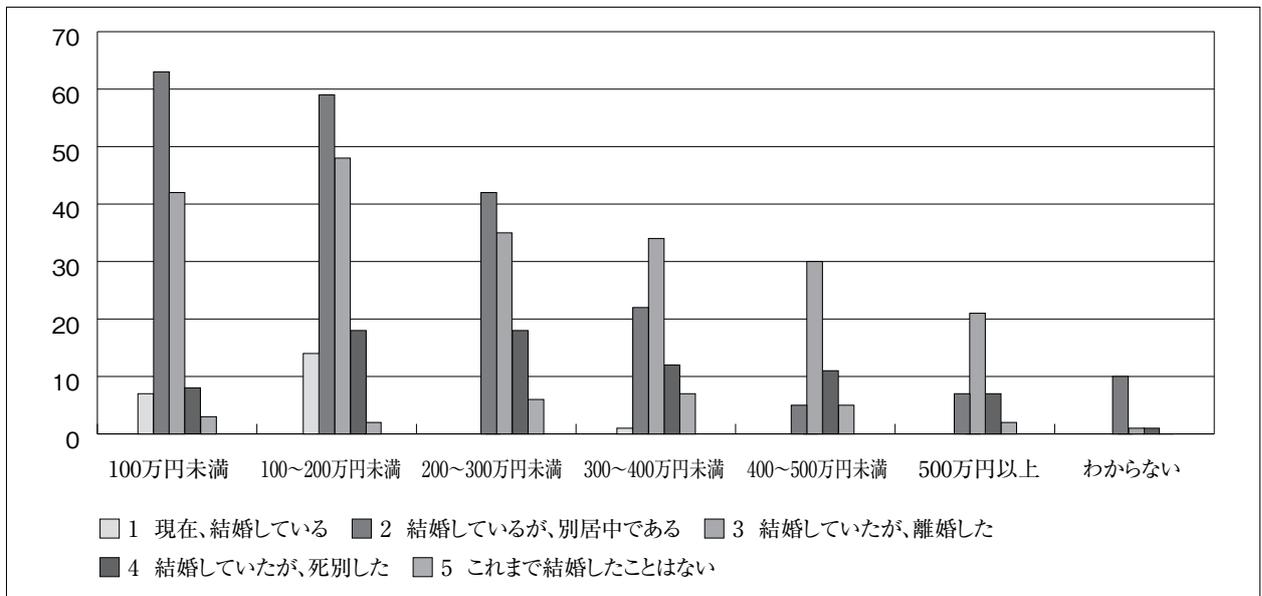
## 年齢と転職回数

	0回	1回	2回	3～4回	5～9回	10回以上	合計
1 25歳未満	93	49	31	25	7	0	205
2 25～29歳	35	35	27	44	15	1	157
3 30～34歳	26	29	16	49	14	6	140
4 35～39歳	28	16	15	48	34	3	144
5 40～49歳	36	23	25	42	30	7	163
6 50～59歳	20	18	11	35	27	2	113
7 60歳以上	6	11	12	13	9	0	51
合計	244	181	137	256	136	19	973



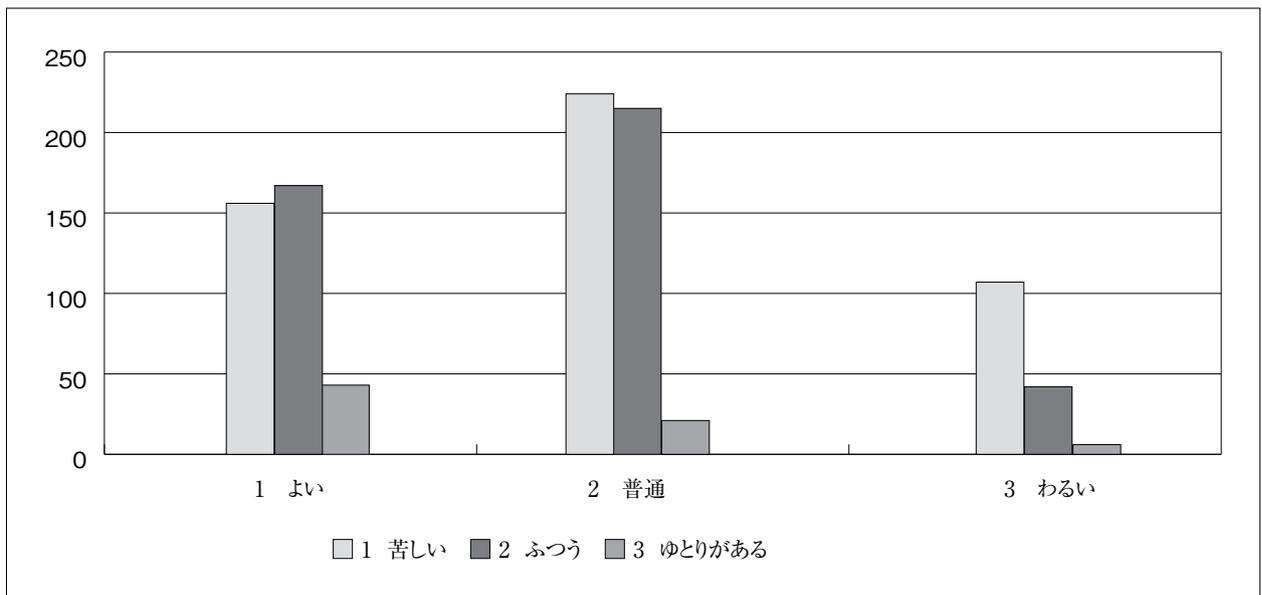
## 総収入と結婚年齢

	1 現在、結婚している	2 結婚しているが、別居中である	3 結婚していたが、離婚した	4 結婚していたが、死別した	5 これまで結婚したことはない	合計
1 100万円未満	7	63	42	8	3	123
2 100～200万円未満	14	59	48	18	2	141
3 200～300万円未満	0	42	35	18	6	101
4 300～400万円未満	1	22	34	12	7	76
5 400～500万円未満	0	5	30	11	5	51
6 500万円以上	0	7	21	7	2	37
7 わからない	0	10	1	1	0	12
合計	22	208	211	75	25	541



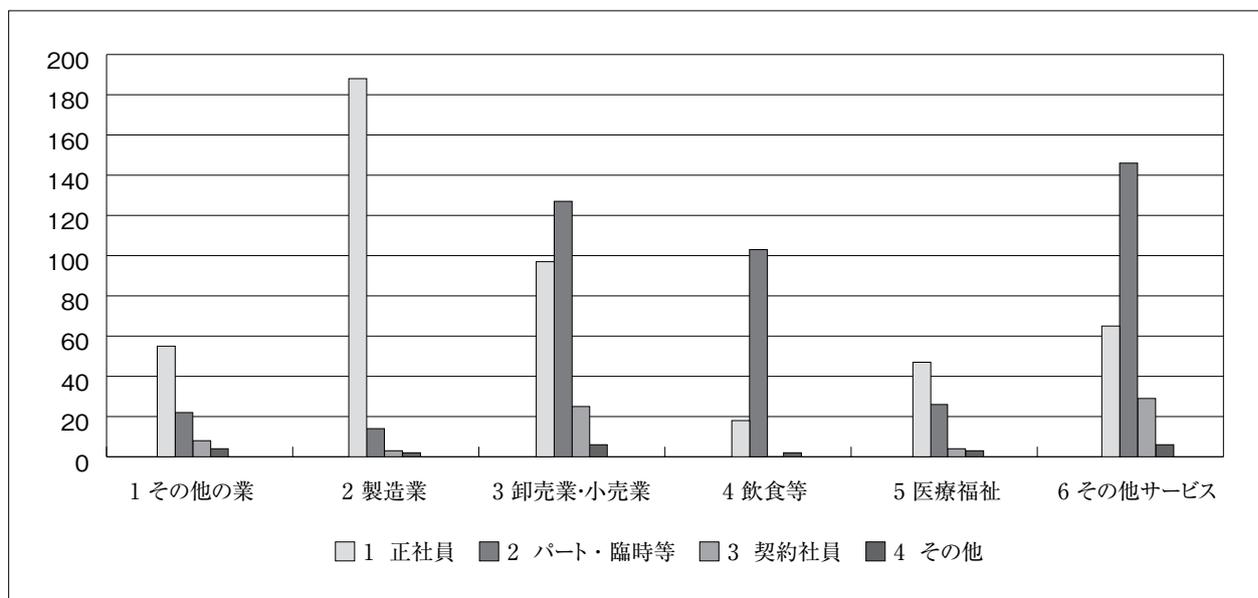
### 暮らし向きと健康状態

	1 よい	2 普通	3 わるい	合計
1 苦しい	156	224	107	487
2 普通	167	215	42	424
3 ゆとりがある	43	21	6	70
合計	366	460	155	981



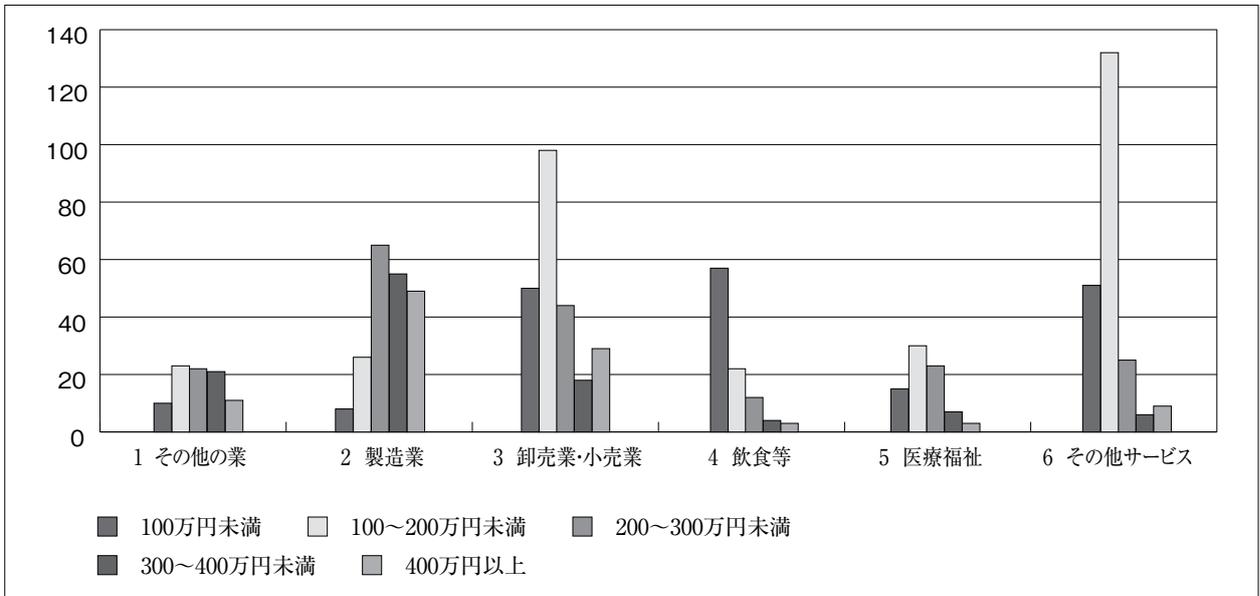
## 業種と働き方

	1 正社員	2 パート・臨時等	3 契約社員	4 その他	合計
1 その他の業	55	22	8	4	89
2 製造業	188	14	3	2	207
3 卸売業・小売業	97	127	25	6	255
4 飲食等	18	103	0	2	123
5 医療福祉	47	26	4	3	80
6 その他サービス	65	146	29	6	246
合計	470	438	69	23	1,000



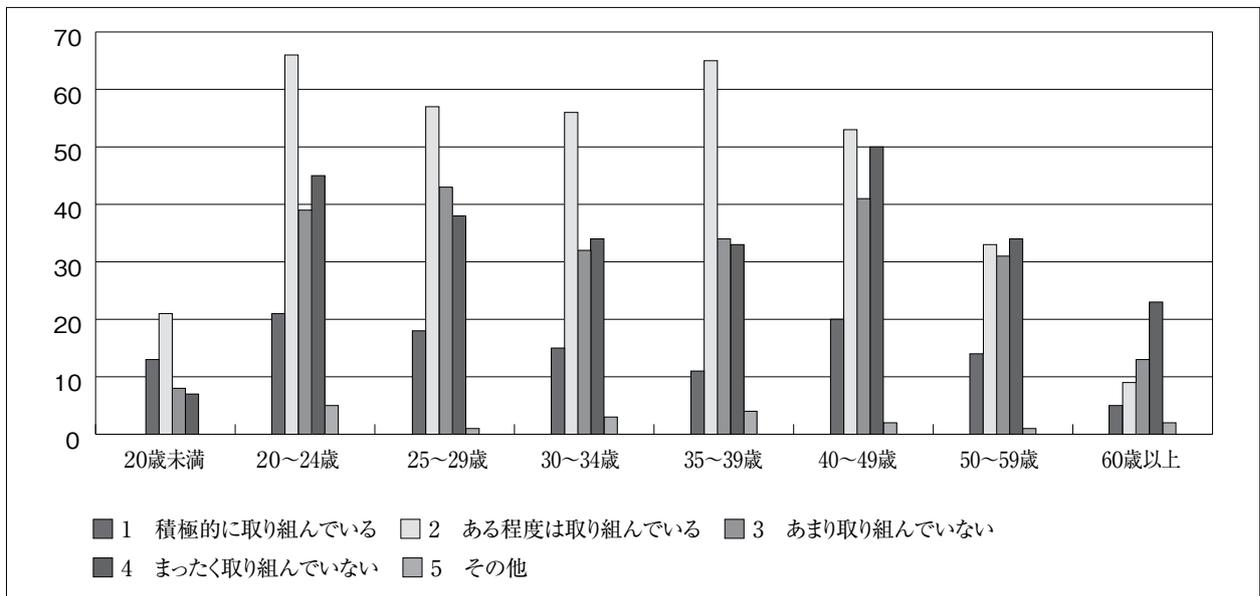
## 業種と総収入

	100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400万円以上	合計
1 その他の業	10	23	22	21	11	87
2 製造業	8	26	65	55	49	203
3 卸売業・小売業	50	98	44	18	29	239
4 飲食等	57	22	12	4	3	98
5 医療福祉	15	30	23	7	3	78
6 その他サービス	51	132	25	6	9	223
合計	191	331	191	111	104	928



### スキルアップと年齢

	20歳未満	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上	合計
1 積極的に取り組んでいる	13	21	18	15	11	20	14	5	117
2 ある程度は取り組んでいる	21	66	57	56	65	53	33	9	360
3 あまり取り組んでいない	8	39	43	32	34	41	31	13	241
4 まったく取り組んでいない	7	45	38	34	33	50	34	23	264
5 その他	0	5	1	3	4	2	1	2	18
合計	49	176	157	140	147	166	113	52	1,000



## 2. 自由記述

- ◆ 転職を希望しているが、退職の意思表示をしてからでないと、ハローワークで斡旋してもらえない。職場は若い上司で居づらい。有給休暇も一日しか取れないし、サービス残業もある。
- ◆ 2～3年以内に手術予定、定年すると収入が減り年金も期待できないことが不安。
- ◆ 仕事は仕事なので、楽しくはない。
- ◆ 不安を言ったらきりが無いですが、日本はこのままの状態がいつまで続くのでしょうか？
- ◆ 仕事内容に対し給料が安すぎる！
- ◆ 大卒でも就職困難な時期に、高卒ではなかなか厳しいものがあります。経済が少しでもよくなり、雇用の幅が広がることを願っております。
- ◆ 今のまま働きたい。生活も今のままで良い。
- ◆ 安定した時間・日数が欲しい。
- ◆ 正社員並みの労働時間で保険をかけてくれない会社はどうかと思います。抜打ち監査とか厳しくして欲しい。保険をかけてくなくて、悩んでいる人はたくさんいると思います。
- ◆ どの求人を見ても給料が低過ぎる。生活していけない。
- ◆ 給料が上がらない。経営者はケチで、自分にはお金をかけるが100円さえ出そうとしない。辞めたいが、それも難しい。30歳までには新しい職場に就きたい。
- ◆ 年金他社会保障など大変不安が多い。
- ◆ 福祉のお金が低過ぎる。なぜ、労働組合がないのか？
- ◆ 福祉介護職員の年間収入が低過ぎる。特に徳島県は最悪。有給休暇はあっても取れないし、認められない。仕事はどんどんきつくなる、ボーナスも出ない、人間関係最悪、どうしようもない。こんな大切な仕事なのに、働いている職員の生活は全く考えられないでいる。福祉しか求人がない。福祉業界は、要介護者の生産地だと思う。
- ◆ 昨年労働組合の力を借りて、会社に勝利したのですが、結局は退職しました。全く仕事が見つからず、1週間前から深夜の警備員として働いています。待遇はひどいです！
- ◆ 生きていく力が無い。
- ◆ 未来を明るく・経済安定を望みます。
- ◆ パート・アルバイトの待遇をもっと良くして欲しい。私の会社ではパートなのに有給休暇を全部消化させてくれないし、生活に苦しんでいるのに、時間や日数を増やしてくれない。行政がもっともっとパート・アルバイトの声を聞くべきです。月10万でどう生活しろというのですか？
- ◆ 行政は当てにならない！また、努力しないのもダメ！
- ◆ あきやすい性格なので就活に向かないとは思っていますが、行動は大事だと思うので、今の生活をこなしつつ、それなりに合う仕事、それなりに合う人間関係を見つけたいといけません。
- ◆ アルバイトだから働けば働くほど税金が取られる！よくわからないけど、どうにかして欲しい！
- ◆ ネイリストになる。
- ◆ 労働時間を守らずに残業させて賃金をごまかす等の企業を許すべきではない。生活のために仕事をするはずであるのに、仕事を優先させる日本の風土は間違っていると思う。
- ◆ 貧富の差がますます激しくなっていると思います。一生懸命頑張っても、なかなか所得は上がらず、苦しい生活がずっと続いています。若い人も、私たちもちゃんと頑張れる場所（正社員）で、頑張れば報われる社会になって欲しいです。
- ◆ 今の職場で正社員になれるのならば正社員になって頑張りたい。店長をはじめ社員さんたちがよくしてくれるから。
- ◆ 今の仕事が楽しいので、このまま続けて頑張りたい。
- ◆ 税金が高すぎる。時給が少なく賃金低下している中で、税金だけが増えていっている。
- ◆ 子育てする自信が無い。
- ◆ 子供についての制度を強化していただければ、前向きに仕事ができるようになると思います。
- ◆ パート枠の収入を少なくしないといけません。配偶者の扶養から外れてしまうのが不安です。

- ◆ 働くことに対して人それぞれいろんな思いがあると思うが、自分と同じ思いを持っている人が少ない事が息苦しい。只、必ずかなえたい夢があるので、遠回りでもそれに向かって生きていくことは死ぬまで変わらないと思います。今、劣化した日本を変えるのは、政府だけでも国民だけでもなく、皆でやらないと変わらないと思います。国民も考えが劣化した人が多いし、教育問題もあるから難しいと思います。
- ◆ ハローワークを一度利用しましたが、応対が悪すぎます。改善をお願いします。
- ◆ ゆめタウンやフジグランの店内には、求人用を置いているので、夜遅くまで働くものにとっては便利です。駅前のハローワークはビルの開館時のみなので、入り口の外に求人票を置いて欲しい。
- ◆ 月々の収入は少ないが、年金、住民税が上がっていくのが辛いです。暮らしやすくなるには、自分で頑張ってスキルをあげる以外に無いのでしょうか？
- ◆ 景気を回復して欲しい。生活保護の金額改善。県外から移ってきた人の待機児童の改善。県外の人を優先させない仕組みが理解できない。子供を預ける人がいない。少子化対策としても早急に対策すべき！
- ◆ 正社員で求人数が増えればと思う。
- ◆ 一人でも多くの人が精神的に豊かな暮らしができるようにして頂きたい。
- ◆ 雇用保険に入れる条件はクリアしているのに、会社が加入してくれなくて困っています。
- ◆ 車を持つ事が出来ず、自転車通勤が辛い。
- ◆ 企業家育成の新設をお願いします。
- ◆ 昨年12月にリストラされ、全く違う販売職に就いたが、8月に入社してすぐに人員削減、時間短縮と契約違反と思われることを平気で推し進め、一方では高い能力を要求してくる小売業界、従業員を人間扱いしていないと聞いていたが、その通りで人の出入りが激しいのも納得。仕事をシェアリングすることは必要と思うがあまりにも不安定だと将来はないと感じている。
- ◆ 将来年金がもらえるのか不安。
- ◆ タダ働き・昇給の見込みなし・損金を支払わせられる・有休はあるが実際に取れない・休日出社の代休なし・徳島の雇用実態はひどい。
- ◆ 売り上げが少なくあまり働けないので、もっと働きたい。
- ◆ 好きな人と結婚して幸せになればそれでいいし、何も望まないです。
- ◆ 景気が早急によくなることを願いたい。
- ◆ 私は大手学習塾の講師として勤めています。転勤族のため各地を転々としますが、資格と経験があるためこの歳になってもすぐに職（パートですが）あることはありがたいことです。雇用側が正規の職員よりも即戦力のあるパートを重宝している結果だと思えます。
- ◆ 勤務時間が14時～22時40分で、体力的にキツイと感じることがありますが、人員が足りず仕方なく働いています。（年齢的にも転職は難しいと思うので）
- ◆ サービス残業ばかりの職場で心身ともに不調になり退職することにしましたが、40歳代の再就労は厳しく、生きていくのが辛いです。
- ◆ 上司の人が代わって無視されたり怒鳴られたりしているが、次の仕事に変わる勇気がない。（1から覚えるのと、保険が無くなる）正直辛いが障害者を抱えているので仕方なくあきらめている。自分自身も高齢になるので不安。
- ◆ 仕事場、人の出会いにより、幸・不幸に分かれると思いました。不満を言うとキリが無いのと、まず、働ける現実感謝を忘れないでいたいと心がけています。
- ◆ 会社の経営状態が悪いのか長時間労働をせざるを得ない状態になっているのに、残業手当がもらえない。転職したいが、年齢等の条件の為、仕事が無いし、正社員で無くなれば、国保・年金・税金が高すぎて払えない。年齢・体力に合う仕事をしたいが生活できなくなる。無理をしなければならぬ世の中になっている。
- ◆ サービス残業が多く、有給休暇が取りにくい職場が多い。内部から言いにくいので、行政から企業に言って欲しいです。
- ◆ 大学生の子供をシングルマザー（死別）で育てる支援（奨学金制度以外）があればいいと思います。
- ◆ このアンケートはどのように活かさせるのかよくわからない。

- ◆ ヘルパーの仕事をしています。足や腰が痛くて仕事が辛い。でも、仕事をしないと生計が成り立たない。先が不安。
- ◆ 定時通りの休憩が取れない。給料以上の業務内容が増えた。
- ◆ 今までいろいろと公的に相談、支援を頂き感謝しております。
- ◆ 望んでいた職場にようやく就職でき、現在勤めだして半年が経ちます。給料も年数、スキルアップ等で徐々にではありますが、上がっていくと言われ安心してはいますが、社会情勢を考えると将来結婚して子供が生まれ普通の生活ができるのだろうか？親の介護が必要になった時に支えていけるのか大変不安。
- ◆ 年金だけでは生活困難なので、退職年齢を拡大（65歳）の実現を望みます。
- ◆ 定年後の生活について、年金生活で生計が成り立つのかどうか不安。
- ◆ 年金が少ないので支出を控えて暮らしています。増税が不安。
- ◆ ヘルパーの仕事をしていますが、4月の改正後は給料も下がり仕事もやりにくくなった。
- ◆ 生活するのがやっとなので、将来について不安。
- ◆ 子供の成長を望み、仕事を通じての自分自身の成長を求めます。
- ◆ 結構充実している。
- ◆ 消費税アップはやめてほしい。
- ◆ 相続をしやすくして生活の安定を図るなど、庶民の苦しさをもっと知った上での対応が望まれます。
- ◆ このアンケートが今後徳島の発展や市民の生活に役立つことを願っています。これを機に何かを変えてください。（いい方向に）
- ◆ たとえ収入が少なくとも皆が心豊かに生活できる社会にしていきたい。
- ◆ 近い将来子供を生み育てたいが、金銭的な心配があり老後のこと等を考えて不安を感じる事が多くある。安心して生きていきたい。
- ◆ 正社員にはなったし、なりたい仕事にも就けたが収入が少なく将来のことに不安を覚えます。仕事はやめるつもりは無いが、これからのことを考えると心配でたまりません。
- ◆ スキルアップや資格取得に興味を持っているが、働きながら勉強したくても、夜に受講したくても、そういったところが無い、土日限定で受講できる場所も無い。
- ◆ 普通に今のまま元気に働いて生活できればよい。
- ◆ 安心して老後が過ごせる制度を充実させてほしい。
- ◆ 徳島には、終業後に勉強できる所、夜に行ける図書館、スキルアップ援助施設はない。他県に先駆けてやろうとか、県民の提案を受け入れようという気配もないように思う。今を変えたくない特権はそのままという気運を感じる。
- ◆ 非常にやりがいのある仕事をさせていただいており有りがたいです。事業所の発展を願い貢献できるように努力したいと思います。
- ◆ 会社には労働組合が無く、まだまだ雇用内容や労働時間に法律に当てはまらない所があります。（小さな会社では）
- ◆ 成長分野の投資拡大 環境・医療などが柱「ニューデリアル」「デフレ脱却し経済再生」「安心の社会実現へ全力」
- ◆ 将来が不安。
- ◆ 介護職をしていますが給料が安く割に合わない。肉体的、精神的にも大変で残業も多く離職率も高い。現在の職場は有給休暇があってもないようなもの。ボーナスも出ないし、不満だらけです。
- ◆ 介護サービスの費用に対して賃金が低すぎる。
- ◆ 普通に働いていて納税しているものより、生活保護を受けている人間の方が優遇されているのは明らかに不当である。現状はまともに働くのが馬鹿みたいに感じる事が多々あり、無駄に税金が使われているのには納得がいかない。身障者等で働けない人は仕方ないが、それ以外に現金をわたす必要はなくクーポン等にすべきである。外国人への生活保護はもつてのほかで、税金の無駄遣いはやめて別の用途に使ってほしい。
- ◆ ブルーカラーの社会的地位向上が必要。学校教育の根本的な改善（普遍的な教育をやめ個人の能力に合ったカリキュラム）新たな産業を創造する。
- ◆ 忙しい仕事ほど給料が安く休みが少ない。もっと平等にしてほしい。ボーナスをつけて欲しい。
- ◆ このアンケートを今後どのように活かすのか、収集結果は何らかの方法で発表して欲しい。

## 混迷の時代に生きる人々の雇用と生活の実態調査

### 【調査の趣旨とご協力のお願い】

東日本大震災後の国難にあつて、政治・経済環境がますます混迷の度合いを深める今日、グローバル化・規制緩和等により、多くの人たちの雇用が不安定になり、その結果、適切な労働条件が確保されない、安定した社会生活が営めないといった状況が生まれています。

わたくしども、(社)徳島県労働者福祉協議会では、働く人々の仕事、生活における諸問題について、アンケート調査などを通じて分析を行うとともに、雇用創出や支援の在り方についてどのようなものが望ましいかを検討しています。

つきましては、大変お忙しいことと存じますが、本アンケート調査にご協力いただけますよう、お願い申し上げます。

なお、本調査にご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理します。個別のご回答内容を外部に公表することはありませんし、研究以外の他の目的に使用することがないことをお約束いたします。個人情報の取り扱いについては特段の注意を払いますので、ご安心ください。

ご記入が終わりましたら、10月15日(月)までに、返信用封筒に入れて、アンケート調査票を受け取った団体にお渡しいただくか、もしくは直接、郵便ポストに投函してください。

#### 【ご記入にあたって】

1. ご記入は、黒または青のボールペンでお願いいたします。
2. 質問には、すべての方にお答えいただくものと、当てはまる方にだけお答えいただくものの2種類があります。各質問文の指示に沿ってご回答ください。
3. 当てはまる番号に○印をつけていただく質問については、回答がひとつだけの質問（「ひとつだけ○」）では、○印はひとつの選択肢だけにつけてください。「○印は3つまで」「当てはまるものすべてに○」などという指定のある質問では、それぞれ指定された数の選択肢に○印をつけてください。
4. このアンケートについてのご質問は、下記にご連絡をお願いいたします。

#### 問合せ先

社団法人 徳島県労働者福祉協議会  
〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1  
Tel 088-625-8387

2012年9月

**I あなたご自身についてお聞きします。**

問1 あなたの性別を教えてください（ひとつだけ○）。

- 1 男性
- 2 女性

問2 あなたは現在、満何歳ですか。今年の9月1日現在の年齢をお答えください。

\_\_\_\_\_歳

問3 あなたが現在住んでいる場所についてお聞きします（ひとつだけ○）。

- 1 徳島市内
- 2 その他

問4 あなたの学校経験についてお聞きします。

A あなたが最後に通われた学校（中退を含む）は、次のうち、どれですか（ひとつだけ○）。

- |              |                               |
|--------------|-------------------------------|
| 1 中学校        | 5 短大・高専                       |
| 2 高校－全日制     | 6 大学・大学院                      |
| 3 高校－定時制・通信制 | 7 その他（                      ） |
| 4 専門学校・各種学校  |                               |

B あなたはAでお答えになった学校を卒業しましたか、あるいは中退しましたか（ひとつだけ○）。

- 1 卒業した
- 2 中退した
- 3 在学中である

問5 あなたの家族および世帯についてお聞きします。

A あなたが生計を共にしている人は何人ですか（あなた自身を含めてお答えください）。一人で暮らすなど、生計を共にする人がいない場合は、「1（人）」とご記入ください。

※「生計を共にする」とは、日常の生活の費用を共にすることをいいます。

生計を共にする人数\_\_\_\_\_人

B あなたが生計を共にしている人を次の中よりすべてあげてください（当てはまるものすべてに○）。

※友人、仕事仲間の場合、単なるルームシェアは「生計を共にする」には含みません。

- |                   |         |                                |
|-------------------|---------|--------------------------------|
| 1 生計を共にする人はいない    | 5 あなたの母 | 9 兄弟姉妹                         |
| 2 配偶者             | 6 配偶者の父 | 10 恋人、パートナー                    |
| 3 あなた（または配偶者）の子ども | 7 配偶者の母 | 11 友人、仕事仲間                     |
| 4 あなたの父           | 8 祖父母   | 12 その他（                      ） |

## II あなたの仕事についてお聞きします。

問6 あなたの現在の勤め先の業種は次のうちどれですか（ひとつだけ○）。

- |           |                  |                              |
|-----------|------------------|------------------------------|
| 1 鉱業      | 8 電力・ガス・熱供給・水道業  | 14 その他のサービス業<br>(理容・美容などを含む) |
| 2 建設業     | 9 飲食店・宿泊業        | 15 農林漁業                      |
| 3 製造業     | 10 新聞・放送・出版業・広告業 | 16 官公庁                       |
| 4 卸売業・小売業 | 11 情報通信業         | 17 上記以外の業種<br>( )            |
| 5 金融・保険業  | 12 教育・研究サービス     |                              |
| 6 不動産業    | 13 医療・福祉サービス     |                              |
| 7 運輸業     |                  |                              |

問7 あなたの仕事の内容は次のうちどれですか（ひとつだけ○）。

※ 自営・家族従業者・内職の場合は、仕事の内容に関わらず、「14」を選んでください。

- |               |                 |
|---------------|-----------------|
| 1 管理職         | 9 清掃関係職         |
| 2 専門・技術職      | 10 医療・看護・保育・介護職 |
| 3 事務職         | 11 飲食店関係職       |
| 4 営業職         | 12 警備・保安関係職     |
| 5 販売職         | 13 その他サービス職     |
| 6 生産・技能・現業職   | 14 自営・家族従業者・内職  |
| 7 建設・土木関係職    | 15 その他 ( )      |
| 8 運転・運搬・倉庫関係職 |                 |

問8 あなたの働き方は、次のうち、どれですか（ひとつだけ○）。

正社員

- 1 民間企業の正社員
- 2 行政機関・官公庁関係の正職員
- 3 派遣会社の常用の正社員（常用型派遣社員）

非正社員

- 4 パート・アルバイト・臨時職員
- 5 契約社員
- 6 期間工（期間社員）
- 7 派遣社員

その他

- 8 自営業者・家族従業者・内職
- 9 その他 ( )



### Ⅲ 最後の学校を出てから（中退含む）、今までの仕事の経験についてお聞きします。

問 13 あなたは最後の学校を出て（中退含む）、すぐに仕事に就きましたか（ひとつだけ○）。

- 1 学校を出てすぐに正社員の仕事に就いた
- 2 学校を出てすぐに非正社員の仕事に就いた
- 3 学校を出てすぐに自営業・家族従業者・内職の仕事に就いた
- 4 すぐには仕事に就かなかった

問 14 学校を出て（中退含む）、最初に就いた仕事の働き方は次のどれですか（ひとつだけ○）。

正社員

- 1 民間企業の正社員
- 2 行政機関・官公庁関係の正職員
- 3 派遣会社の常用の正社員（常用型派遣社員）

非正社員

- 4 パート・アルバイト・臨時職員
- 5 契約社員
- 6 期間工（期間社員）
- 7 派遣社員

その他

- 8 自営業者・家族従業者・内職
- 9 その他（ ）

問 15 勤め先を変えた経験についてお聞きします。あなたは学校を出て（中退含む）から今までに、何回勤め先を変えましたか（ひとつだけ○）。

※ 派遣社員の場合、派遣先企業が変わった場合も「1回」として数えてください。

- 1 一度も勤め先を変えたことはない
- 2 1回
- 3 2回
- 4 3～4回
- 5 5～9回
- 6 10～19回
- 7 20回以上

#### IV あなたの現在の生活についてお聞きします。

問 16 あなたの現在の暮らし向きについて、どのように感じていますか（ひとつだけ○）。

- |         |            |            |
|---------|------------|------------|
| 1 大変苦しい | 3 普通       | 5 大変ゆとりがある |
| 2 やや苦しい | 4 ややゆとりがある | 6 わからない    |

問 17 あなたの過去1年間の総収入（税込）はおよそいくらですか（ひとつだけ○）。

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1 100万円未満     | 5 400～500万円未満 |
| 2 100～200万円未満 | 6 500万円以上     |
| 3 200～300万円未満 | 7 わからない       |
| 4 300～400万円未満 |               |

問 18 あなたは過去1年間に貯金できましたか、あるいは赤字となりましたか（ひとつだけ○）。

- |            |             |            |
|------------|-------------|------------|
| 1 大幅に貯金できた | 3 収支トントンだった | 5 大幅に赤字だった |
| 2 やや貯金できた  | 4 やや赤字だった   | 6 わからない    |

問 19 あなたは過去に、次の経験をしたことがありますか（当てはまるものすべてに○）。

- 1 お金がなくて食事を我慢した
- 2 お金がなくて医者にかかれなかった
- 3 電気・ガス・水道・電話などを止められた
- 4 家賃や住宅ローンを払えなかった
- 5 子どもの学校の授業料が払えなかったり、進路を変更した
- 6 クレジット、ローン、消費者金融など借金の返済ができなかった
- 7 生活必需品の購入を控えた
- 8 趣味やレジャーの出費を減らした
- 9 預貯金を取りくずした
- 10 友人とのつきあいを控えた
- 11 気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになった
- 12 物事に興味がわかなくなったり、心から楽しめない時があった
- 13 上記のような経験をしたことはない

問 20 あなたの現在の健康状態は、どのような状況ですか（ひとつだけ○）。

- 1 とてもよい
- 2 まあまあよい
- 3 ふつう
- 4 あまりよくない
- 5 とても悪い

## V 結婚の状況についてお聞きします。

問 21 結婚についてお聞きします。

A 現在あなたは結婚されていますか（結婚には、戸籍上の届けの有無にかかわらず、実生活上でのパートナーや内縁関係も含みます）（ひとつだけ○）。

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| 1 現在、結婚している      | 4 結婚していたが、死別した  |
| 2 結婚しているが、別居中である | 5 これまで結婚したことはない |
| 3 結婚していたが、離婚した   |                 |

B (Aで「1」～「4」に回答された方にお聞きします。) あなたが結婚したのは何歳の時ですか（複数回結婚された方は、最初の結婚についてお答えください）。

結婚した年齢\_\_\_\_\_ 歳

C (Aで「5 これまで結婚したことはない」に回答された方にお聞きします。) あなたがこれまで結婚していない理由は何ですか（○印は3つまで）。

- |                 |                   |
|-----------------|-------------------|
| 1 まだ若すぎる        | 7 異性とうまくつき合えない    |
| 2 結婚の必要性を感じない   | 8 結婚のための安定した収入がない |
| 3 仕事に打ち込みたい     | 9 住宅の目処が立たない      |
| 4 趣味や娯楽を楽しみたい   | 10 親や周囲が同意しない     |
| 5 自由や気楽さを失いたくない | 11 なんとなく          |
| 6 適当な相手にめぐり会わない | 12 その他（ _____ ）   |

## VI あなたの現在の住環境についてお聞きします。

問 22 あなたと一緒に暮らしている（同居している）人は何人ですか。

※ あなた自身を含めて教えてください。一人暮らしの場合には、「1（人）」とご記入ください。

同居している人の合計数\_\_\_\_\_人

問 23 あなたの住居は、次のうち、どれですか（ひとつだけ○）。

- 1 失業者向け公的賃貸住宅（短期）
- 2 民間賃貸住宅
- 3 公営住宅、公社・公団住宅
- 4 公務員宿舎
- 5 会社の寮・社宅
- 6 住み込み・間借り
- 7 NPO などによる支援つき住宅
- 8 持ち家（一戸建て、マンション）
- 9 その他（ \_\_\_\_\_ ）

問 24 あなたの住居の部屋数は、次のうちどれですか（専用の台所、便所、浴室、収納スペースは含みません（ひとつだけ○））。

- |        |          |
|--------|----------|
| 1 1 部屋 | 6 6 部屋   |
| 2 2 部屋 | 7 7 部屋   |
| 3 3 部屋 | 8 8 部屋   |
| 4 4 部屋 | 9 9 部屋以上 |
| 5 5 部屋 |          |

## VII あなたの家族や友人・知人、及び社会とのつながりについてお聞きします。

問 25 家族や友人・知人との関係についてお聞きします。

A あなたは困ったことや悩み事があった時、相談できる人はいますか（ひとつだけ○）。

- 1 相談できる人がいる
- 2 相談できる人はいないが、必要だ
- 3 相談できる人はいないし、必要ではない

B（Aで「1 相談できる人がいる」に回答された方にお聞きします。）あなたが相談できる相手はどなたですか（当てはまるものすべてに○）。

- |               |                 |            |
|---------------|-----------------|------------|
| 1 親（配偶者の親を含む） | 6 友人・知人         | 11 地域の労働組合 |
| 2 配偶者         | 7 学校時代の先生       | 12 NPO     |
| 3 恋人・パートナー    | 8 職場の上司や同僚      | 13 その他（ ）  |
| 4 兄弟          | 9 カウンセラーなど専門相談員 |            |
| 5 その他の家族・親族   | 10 職場の労働組合      |            |

問 26 親（配偶者の親を含む）との同居及び親からの経済的援助の可能性についてお聞きします。（ひとつだけ○）。

- 1 親と同居しており、親の援助を受けられる
- 2 親と同居しているが、親の援助は受けられない
- 3 親と別居しているが、親の援助は受けられる
- 4 親と別居しており、親の援助は受けられない
- 5 親はいない、すでに亡くなっている

問 27 あなたの現在の勤め先、もしくは離職前の勤め先に労働組合はありますか（ありましたか）。また、あなたは加入していますか（していましたか）。（ひとつだけ○）。

※ 派遣社員の方は、派遣元会社についてお答えください。

- 1 勤め先に労働組合があり（あった）し、組合に加入している（していた）
- 2 勤め先に労働組合がある（あった）が、加入していない（いなかった）
- 3 勤め先に労働組合はない（なかった）
- 4 勤め先に労働組合があるかどうかわからない

問 28 あなたは個人で加入できる地域などの労働組合に加入していますか(いましたか) (ひとつに○)。

- 1 現在加入している
- 2 過去に加入していた
- 3 加入したことがない

問 29 あなたは次にあげる各種社会保険の内容についてどの程度理解していますか (A～Dのそれぞれの項目について、1～4のうち、ひとつだけ○)。

	詳しい内容を 知っている	だいたいの内容 ならわかる	内容はあまりよ くわからない	名前も聞いたこ とがない
A 雇用保険	1	2	3	4
B 健康保険	1	2	3	4
C 国民年金・厚生年 金などの公的年金	1	2	3	4
D 労働災害保険	1	2	3	4

問 30 あなたの各種社会保険への加入状況についてお聞きします。

A あなたは現在、雇用保険に加入していますか (ひとつだけ○)。

- 1 一般の雇用保険の被保険者である
- 2 日雇労働被保険者である
- 3 加入していない (理由 )
- 4 わからない

B あなたは現在、健康保険に加入していますか (ひとつだけ○)。

- 1 国民健康保険に加入し、保険料を自分で納めている
- 2 国民健康保険に加入し、保険料を親などあなた以外の親族が納めている
- 3 国民健康保険に加入し、保険料を免除されている
- 4 国民健康保険に加入しているが、保険料を滞納している
- 5 勤務先の健康保険組合もしくは政府管掌健康保険などに加入している
- 6 健康保険の日雇特例被保険者である
- 7 配偶者の健康保険の被扶養者である
- 8 親の健康保険の被扶養者である
- 9 加入していない (理由 )
- 10 わからない

C あなたは現在、公的な年金保険に加入していますか（ひとつだけ○）。

- 1 国民年金に加入し、保険料を自分で納めている
- 2 国民年金に加入し、保険料は親などのあなた以外の親族が納めている
- 3 国民年金に加入し、保険料は免除されている
- 4 国民年金に加入しているが、保険料を滞納している
- 5 勤務先の厚生年金・共済年金などに加入している
- 6 厚生年金などの第3号被保険者（配偶者）である
- 7 加入していない（理由 \_\_\_\_\_）
- 8 わからない

問 31 行政や NPO その他の民間機関では、さまざまな社会サービスを実施しています。あなたは過去1年間に以下のA~Iの制度や施策を利用しましたか。利用した場合にはその結果を、利用しなかった場合にはその理由をお答えください（A~Iの項目について、1~6のうち、ひとつだけ○）。

	利用した		利用しなかった			
	役に立った	役に立たなかった	制度やサービスを知らなかったから	利用の仕方がわからないから	利用する必要がなかったから	近くにないから
A NPO・労働組合による労働相談や生活相談	1	2	3	4	5	6
B ハローワーク（公共職業安定所）	1	2	3	4	5	6
C ジョブカフェ（若者対象の職業相談・紹介機関）	1	2	3	4	5	6
D 自治体によるその他の職業相談・紹介機関	1	2	3	4	5	6
E 行政が運用している職業訓練校	1	2	3	4	5	6
F 自治体による生活保護や住宅支援の相談窓口	1	2	3	4	5	6
G 自治体や NPO による女性支援及び女性相談センター	1	2	3	4	5	6
H 行政による母子乳児サービスなどの児童福祉・保育サービス	1	2	3	4	5	6
I 行政によるカウンセリングなどの精神保健福祉サービス	1	2	3	4	5	6

**VIII 将来のこと、政府や行政に対する要望などについてお聞きします。**

問 32 あなたは自分の将来について、どのような気持ちを持っていますか（ひとつだけ○）。

- |             |           |
|-------------|-----------|
| 1 不安はまったくない | 3 やや不安がある |
| 2 あまり不安はない  | 4 強い不安がある |

